

まちづくりに関する市民意識調査

報 告 書

令和6年度

別 府 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の概要	3
2. 調査結果総括	5
第2章 調査結果	7
1. あなたご自身のことについておたずねします	9
2. 別府市の政策に関する満足度・重要度についておたずねします	13
3. 別府市の個別施策についておたずねします	17
4. 地域生活の幸福度（Well-Being）についておたずねします	37
5. 別府市についておたずねします	38
第3章 調査票	43

第 1 章 調査の概要

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本アンケート調査は、別府市の取組に対して、市民が「どのように感じているか」や「さらに充実を求めているものは何か」といった意向を把握し、その結果を今後のよりよいまちづくりに役立てるために、実施したものです。

(2) 調査概要

調査地域：別府市全域

調査対象：別府市に居住する18歳以上の市民から2,000人を無作為抽出

調査方法：郵送による配布・回収及びWebフォームを用いた調査

調査期間：令和5年12月18日～令和6年1月12日

※締め切り後も一定期間は回収を継続。

調査内容：

1. あなたご自身のことについておたずねします
2. 別府市の政策に関する満足度・重要度についておたずねします
3. 別府市の個別施策についておたずねします
4. 地域生活の幸福度(Well-Being)についておたずねします
5. 別府市についておたずねします

(3) 回収結果

配布数	回収数	回収率
2,000 票	626 票	31.3%

(4) 報告書の見方

回答結果の割合「％」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。

複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

グラフ及び表の基数（計：）は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

地区別の分析に当たっては、中規模多機能自治区単位で集計しています。旧小学校区との関係は、次頁のとおりです。

自治区	地区 (旧小学校区)	町丁目
中部	境川地区	上野口町 1 区・2 区、天満町 1 区・2 区、石垣東 1 丁目～3 丁目、石垣西 1 丁目～3 丁目
	北地区	元町、北浜 1 丁目～3 丁目、南的ヶ浜町、北的ヶ浜町、弓ヶ浜町、京町、若草町、餅ヶ浜町、新港町
	緑丘地区	実相寺、荘園北町、東荘園 1 丁目～9 丁目、緑丘町
朝日	朝日地区	新別府、馬場、火売、北中、鉄輪上、風呂本、御幸、井田、鉄輪東、北鉄輪、明礬、湯山、天間
	大平山地区	小倉、朝日ヶ丘町、大畑、竹の内
南・浜脇	南地区	楠町 1 区・2 区、秋葉町、末広町、千代町、浜町 1 区・2 区、松原町 1 区・2 区、南町、立田町
	浜脇地区	朝見 1 丁目 2 区、浜脇 1 丁目～3 丁目、両郡橋、山家、赤松、浦田、田の口、河内、鳥越、柳、古賀原、内成
青山・東山	鶴見地区	鶴見、荘園、扇山
	南立石地区	観海寺、南立石 1 区・2 区、南立石八幡町、南立石生目町、南立石板地町、南立石本町、堀田、南荘園町、鶴見園町
	東山地区	東山 1 区・2 区、枝郷、山の口、城島
鶴見台	石垣地区	南須賀、汐見町、船小路町、石垣東 4 丁目～10 丁目、石垣西 4 丁目～10 丁目
	春木川地区	中須賀元町、中須賀本町、中須賀東町、春木、桜ヶ丘、上人南
山の手	野口地区	幸町、富士見町、野口中町、野口元町 1 区・2 区、駅前本町、駅前町
	青山地区	中央町、西野口町、田の湯町、上田の湯町、青山町、上原町、山の手町
	西地区	原町、中島町、光町 1 区～3 区、朝見 1 丁目 1 区、朝見 2 丁目～3 丁目、乙原
北部	上人地区	亀川四の湯町 2 区、平田町、照波園町、上人ヶ浜町、上人本町、上人仲町、上人西、上平田町、大観山町
	亀川地区	古市町、スパランド豊海、関の江新町、亀川浜田町、亀川中央町 1 区・2 区、亀川東町、亀川四の湯町 1 区、野田、内竈、国立第一、国立第二、小坂、大所

2. 調査結果総括

満足度・重要度

- 満足度、重要度ともに高かったのは「安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている」「生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている」といった都市基盤のうち水環境に係る取組でした。
- 重要度が高いにもかかわらず満足度が低い取組は、「誰もが、便利で快適に移動できる手段が確保されている」「持続可能な公共交通サービスが提供されている」といった都市基盤のうち公共交通に係る取組でした。
- 満足度は中位であるものの、重要度が高い取組としては、「誰もが災害や犯罪などの被害を受けず、生活や滞在をすることができている」「災害等に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制整備がされている」「災害時要配慮者を地域で守り、障がい者のインクルーシブ防災が実現されている」といった、環境・くらしのうち防犯・防災に係る取組でした。
- 重要度はそれほど高くないものの、満足度が低い取組としては、「産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている」「あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している」といった観光・産業のうち、産業に係る取組でした。

地域交通

- 地域交通について困っていることとして、「バスの便数が少ない」と回答した人が最も多く、37.5%となっています。次いで、「歩道が通りにくい（狭い、段差がある）」(30.8%)、「道路が悪い」(22.4%)と続いています。
- 地域において公共交通の選択肢が限られていることが、結果として自家用車やバイクに依存する生活スタイルにならざるを得ないという事情がうかがえます。

防災対策

- 地震・津波や台風、火山の防災（災害）対策が十分なされていると思っている市民は 33.9%に留まっています。
- 別府市の防災啓発は十分であると思っている市民は 38.8%となっています。
- 地震・津波対策として、「家庭内備蓄をしている」と回答した人が最も多く、35.6%となっています。次いで、「非常持出袋を用意している」(34.5%)、「地震対策（家具に転倒防止対策を施すなど）を行っている」(23.0%)と続いています。
- ハザードマップ（別府市防災マップ等）を活用している市民は 30.8%となっています。

別府市の窓口

- 別府市役所の窓口対応で改善が必要と感じる項目として、「オンライン手続きの拡大」と回答した人が最も多く、27.2%となっています。次いで、「待ち時間の短縮」(26.4%)、「書類の記入項目の削減」(17.7%)と続いています。
- パソコンやスマートフォン等により要件が済むオンライン手続きを進めることについて、「市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい」と回答した人の割合は 56.9%と過半数となっています。

自治会やひとまもり・まちまもり協議会に望むこと

- 自治会やひとまもり・まちまもり協議会に望むことは何ですかとたずねたところ、「子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動」と回答した人が最も多く、43.9%となっています。次いで、「登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動」(32.1%)、「避難訓練実施や避難所運営など防災活動」(24.3%)と続いています。

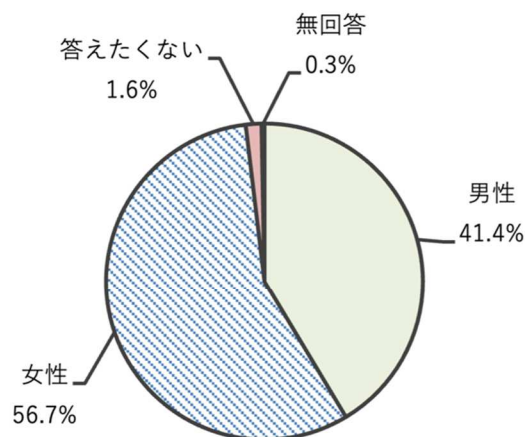
別府市について

- 別府市について最も幸福度が高いと評価されたのは「別府市では、身近に自然を感じることができる」、次いで、「自宅には、心地のいい居場所がある」、「私は、精神的に健康な状態である」「別府市には、自然と向き合う喜びがある」「別府市の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」が続いています。
- 別府市に「自分のまち」としての愛着を感じている人の割合は 74.0%となっています。
- 今後（約 10 年間）の別府市のまちづくりでは、「交通体系（道路・バス）」を大事にすべきだと思うと回答した人が最も多く、31.2%となっています。次いで、「地域福祉（高齢者、障がい者）」(28.1%)、「観光」(26.7%)と続いています。
- 別府市のまちづくりをすすめていくにあたって、めざすべき将来像として特に重要だと思うのはどれですかとたずねたところ、「子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち」と回答した人が最も多く、33.7%となっています。次いで、「豊かな自然が守られているまち」(31.6%)、「各世代に応じた健康づくりが進められ、適切な医療サービスを受けることができるまち」(24.4%)と続いています。
- あなたは、今後の別府市の少子化対策として特に重要だと思うのは次のうちどれですかとたずねたところ、「安定した雇用の確保」と回答した人が最も多く、51.0%となっています。次いで、「子育てに伴う経済的負担の軽減」(41.2%)、「子育てしやすい職場環境の整備」(32.7%)と続いています。
- あなたは別府市に住み続けたいと思いますかとたずねたところ、「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、52.7%となっています。次いで、「やや思う」(30.2%)、「どちらとも言えない」(9.6%)と続いています。

第 2 章 調査結果

1. あなたご自身のことについておたずねします

問 1. あなたの性別をお選びください。



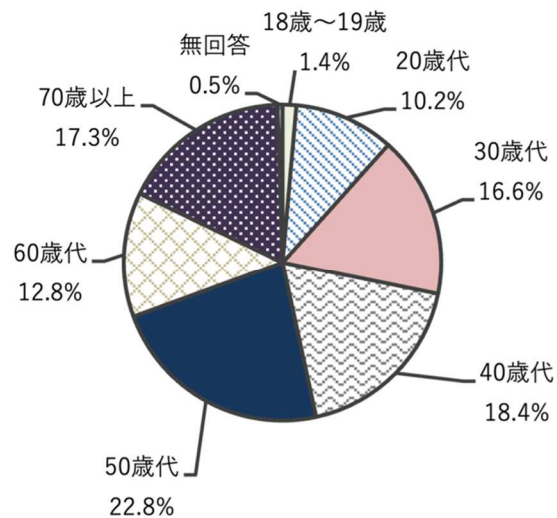
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	男性	女性	答えたくない	無回答
自治区	全体	626	41.4	56.7	1.6	0.3
	中部	47	36.2	63.8	0.0	0.0
	朝日	87	49.4	50.6	0.0	0.0
	南・浜脇	36	44.4	50.0	5.6	0.0
	青山・東山	125	46.4	52.8	0.8	0.0
	鶴見台	109	35.8	63.3	0.9	0.0
	山の手	70	38.6	60.0	1.4	0.0
	北部	80	40.0	57.5	2.5	0.0

- 調査回答者の性別は「女性」が 56.7%、「男性」が 41.4%で、女性の割合の方が男性に比べて高くなっています。この傾向はすべての自治区で同様ですが、「中部」「鶴見台」はそれぞれ女性の割合が 6 割を超えています。

問 2. あなたの年齢をお選びください。



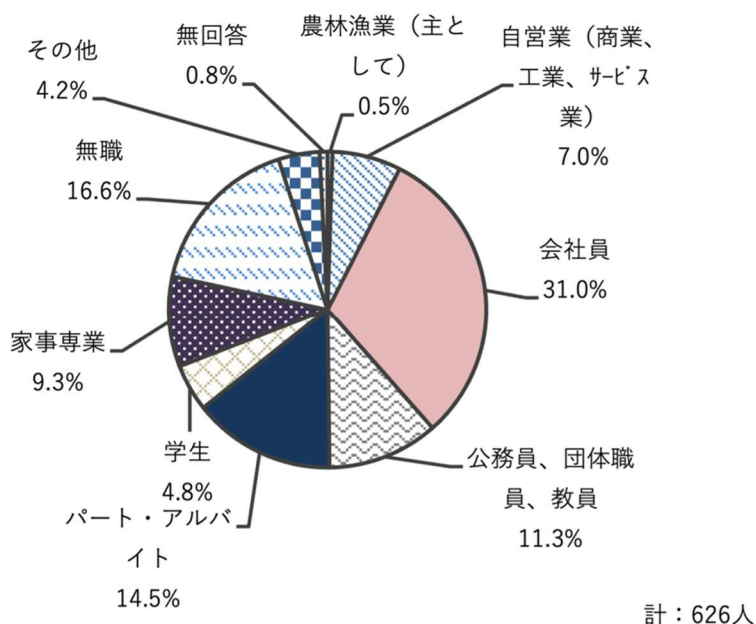
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	18歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
自治区	全体	626	1.4	10.2	16.6	18.4	22.8	12.8	17.3	0.5
	中部	47	0.0	6.4	23.4	12.8	31.9	12.8	12.8	0.0
	朝日	87	0.0	6.9	23.0	20.7	12.6	11.5	25.3	0.0
	南・浜脇	36	0.0	11.1	11.1	19.4	30.6	13.9	13.9	0.0
	青山・東山	125	1.6	11.2	16.8	18.4	20.0	15.2	16.8	0.0
	鶴見台	109	1.8	9.2	11.0	23.9	26.6	10.1	17.4	0.0
	山の手	70	0.0	11.4	10.0	28.6	21.4	10.0	18.6	0.0
	北部	80	5.0	10.0	13.8	13.8	20.0	18.8	18.8	0.0

- あなたの年齢をお選びくださいとたずねたところ、「50 歳代」と回答した人の割合が最も高く、22.8%となっています。次いで、「40 歳代」(18.4%)、「70 歳以上」(17.3%)と続いています。
- 本調査は 50 歳以上の回答者が過半数を占めていることに注意する必要があります。

問 3. あなたの職業をお選びください。（2つ以上あるときは、主なものを1つ選んでください）



【自治区別クロス集計】

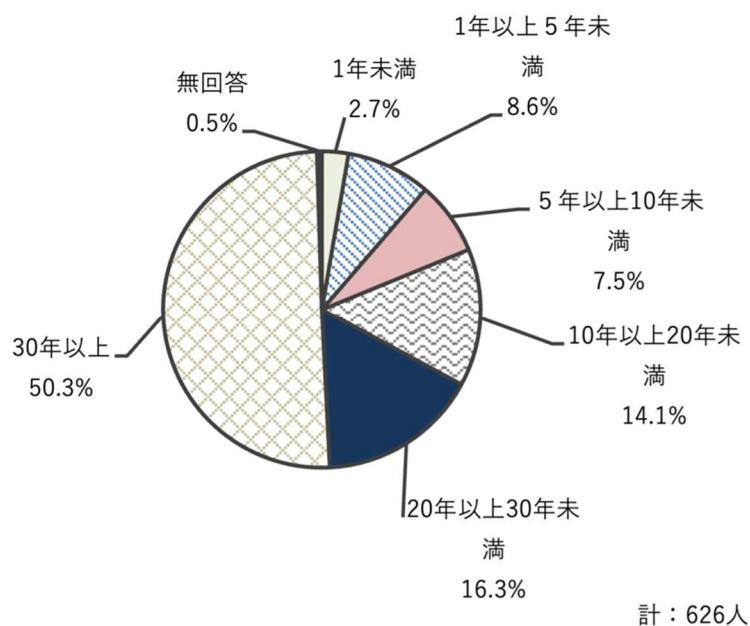
		合計：人	農林漁業（主として）	自営業（商業、工業、サービス業）	会社員	公務員、団体職員、教員	パート・アルバイト	学生	家事専業	無職	その他	無回答
自治区	全体	626	0.5	7.0	31.0	11.3	14.5	4.8	9.3	16.6	4.2	0.8
	中部	47	0.0	8.5	25.5	17.0	21.3	2.1	10.6	12.8	2.1	0.0
	朝日	87	0.0	4.6	35.6	10.3	13.8	2.3	8.0	21.8	2.3	1.1
	南・浜脇	36	2.8	11.1	33.3	8.3	19.4	0.0	5.6	13.9	2.8	2.8
	青山・東山	125	0.8	5.6	33.6	10.4	15.2	5.6	4.8	17.6	6.4	0.0
	鶴見台	109	0.9	11.0	26.6	11.0	13.8	4.6	14.7	14.7	2.8	0.0
	山の手	70	0.0	8.6	30.0	17.1	10.0	4.3	7.1	22.9	0.0	0.0
	北部	80	0.0	6.3	30.0	10.0	13.8	11.3	5.0	15.0	8.8	0.0

●あなたの職業をお選びくださいとたずねたところ、「会社員」と回答した人の割合が最も高く、31.0%となっています。次いで、「無職」（16.6%）、「パート・アルバイト」（14.5%）と続いています。

問 4. お住まいの地区をお選びください。

●お住まいの地区をお選びくださいとたずねたところ、「石垣地区」と回答した人の割合が最も高く、13.1%となっています。次いで、「鶴見地区」（12.6%）、「亀川地区」（8.3%）と続いています。

問 5. あなたの別府市での通算の居住年数をお選びください。



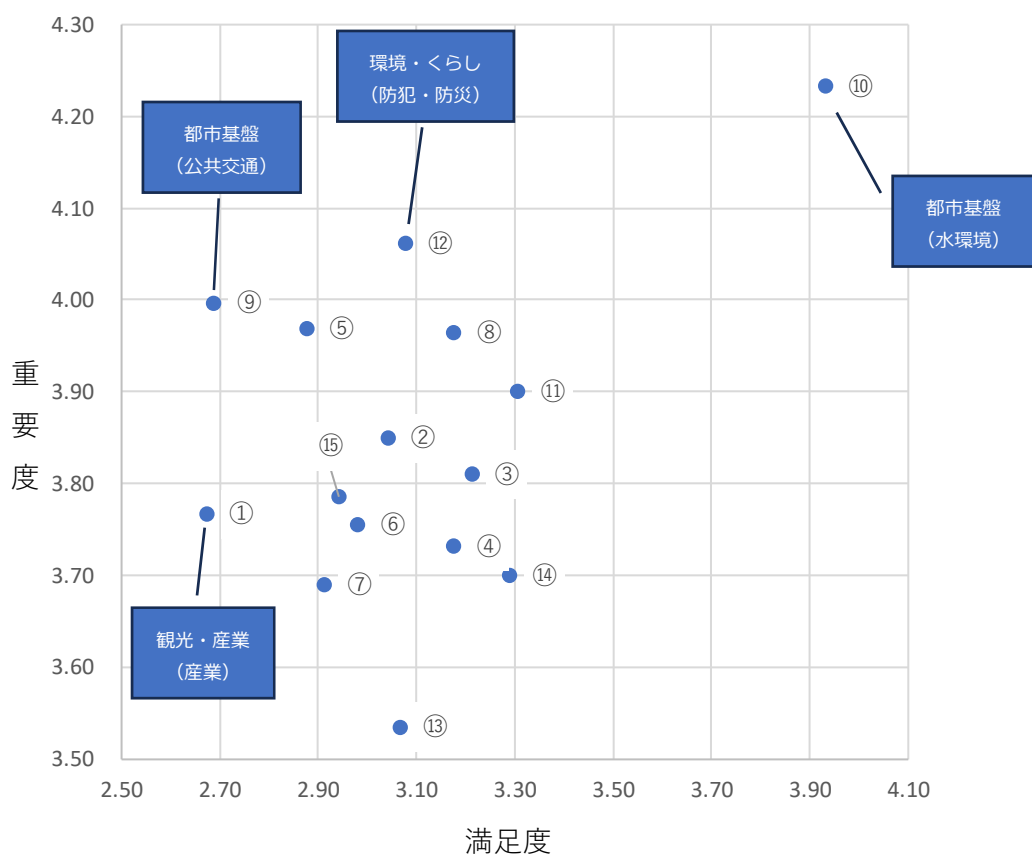
【自治区別クロス集計】

		合計：人	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	無回答
自治区	全体	626	2.7	8.6	7.5	14.1	16.3	50.3	0.5
	中部	47	0.0	10.6	0.0	6.4	23.4	59.6	0.0
	朝日	87	1.1	4.6	1.1	10.3	20.7	62.1	0.0
	南・浜脇	36	0.0	11.1	2.8	8.3	13.9	63.9	0.0
	青山・東山	125	3.2	6.4	10.4	16.0	12.0	52.0	0.0
	鶴見台	109	1.8	11.0	13.8	17.4	12.8	43.1	0.0
	山の手	70	2.9	8.6	5.7	15.7	17.1	50.0	0.0
	北部	80	2.5	5.0	5.0	17.5	18.8	51.3	0.0

- あなたの別府市での通算の居住年数をお選びくださいとたずねたところ、「30年以上」と回答した人の割合が最も高く、50.3%となっています。次いで、「20年以上30年未満」(16.3%)、「10年以上20年未満」(14.1%)と続いています。

2. 別府市の政策に関する満足度・重要度についておたずねします

問 6. 別府市では、第4次別府市総合計画を策定して、以下の7つの政策にめざす姿を示し、取り組んでいます。別府市の政策に対するあなたの満足度・重要度をお答えください。



(政策対応表)

観光・産業	①	- 産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている。 - あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している。
	②	- 観光資源の磨き上げなどにより、観光客を満足させ、消費を促進している。 - 観光と市民生活の調和が保たれ、産業等の発展と福祉の向上が循環している。
健康・福祉	③	- 市民が自らの状況に応じた健康づくりにより、健康な体とところを維持している。 - 体を動かす習慣づくりを普及する機会や医療体制などが整備されている。
	④	住みなれた地域でそれぞれの違いや個性を認め合いながら、自助・互助・共助・公助による地域共生社会が築かれている。

子育て・教育	⑤	● 次代を担う子どもたちが、健やかに生まれ、生き生きと育ち、地域のぬくもりに包まれて、子育てがしやすいと実感できる。 ● 一人ひとりの「子どもの最善の利益」が実現されている。
	⑥	● 自分らしく学べる場が確保され、自ら課題を解決する人が育成されている。 ● 地域、学校、協働活動を推進する仕組みが構築され、郷土への誇りと夢を併せ持つ豊かな人間性や社会性、国際性を備えた人材が育成されている。
	⑦	● 各世代に応じた学習機会が提供され、地域で活躍する人材が育っている。 ● 個人の学びと社会的活動が循環し、市民がいきいきと活動している。
都市基盤	⑧	● 景観を生かし、公園や海岸等が整備・利用され、にぎわいと活力がある。 ● 道路や河川等が整備され、誰もが、安全・快適に暮らせている。
	⑨	● 誰もが、便利で快適に移動できる手段が確保されている。 ● 持続可能な公共交通サービスが提供されている。
	⑩	● 安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。 ● 生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。
環境・くらし	⑪	● 豊かな自然環境と共生し、豊かで住みよい暮らしができている。 ● 環境への負荷の少ない資源循環型社会が形成されている。 ● 誰もが、環境を意識し、きれいなまちづくりを目的とした活動に参加している。
	⑫	● 誰もが災害や犯罪などの被害を受けず、生活や滞在をすることができている。 ● 災害等に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制整備がされている。 ● 災害時要配慮者を地域で守り、障がい者のインクルーシブ防災が実現されている。
コミュニティ 協働・	⑬	● 地域の課題解決のため、様々な個人や団体が、互いに連携、協力している。 ● 地域のことは地域で考える地域自治により、特性をいかした取組ができている。
	⑭	● 互いの尊厳と自己実現の権利を認め合い、多種多様な文化と共存している。 ● 人権問題の解決と差別の撤廃により、人権が尊重されている。
運営 行財政	⑮	● 市民が利用しやすい持続可能なサービスが提供されている。 ● 市職員がその力と知恵を結集し、民間とも連携し、課題解決に取り組んでいる。

- 別府市で取り組んでいる7分野の政策を①～⑮に分類し、それぞれの重要度と満足度を市民にたずねました。その結果を分析するために、各項目の点数の合計を回答した人の数で除すことで得点化しました。

選択肢		点数
満足度	重要度	
満足	重要	5点
やや満足	やや重要	4点
どちらともいえない	どちらともいえない	3点
やや不満	やや重要ではない	2点
不満	重要ではない	1点

- 結果、満足度、重要度ともに高かったのは「安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている」「生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている」といった都市基盤のうち水環境に係る取組でした。
- 反面、重要度が高いにもかかわらず満足度が低い取組は、「誰もが、便利で快適に移動できる手段が確保されている」「持続可能な公共交通サービスが提供されている」といった都市基盤のうち公共交通に係る取組でした。
- 満足度は中位であるものの、重要度が高い取組としては、「誰もが災害や犯罪などの被害を受けず、生活や滞在をすることができている」「災害等に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制整備がされている」「災害時要配慮者を地域で守り、障がい者のインクルーシブ防災が実現されている」といった、環境・くらしのうち防犯・防災に係る取組でした。
- 重要度はそれほど高くないものの、満足度が低い取組としては、「産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている」「あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している」といった観光・産業のうち、産業に係る取組でした。

(満足度)

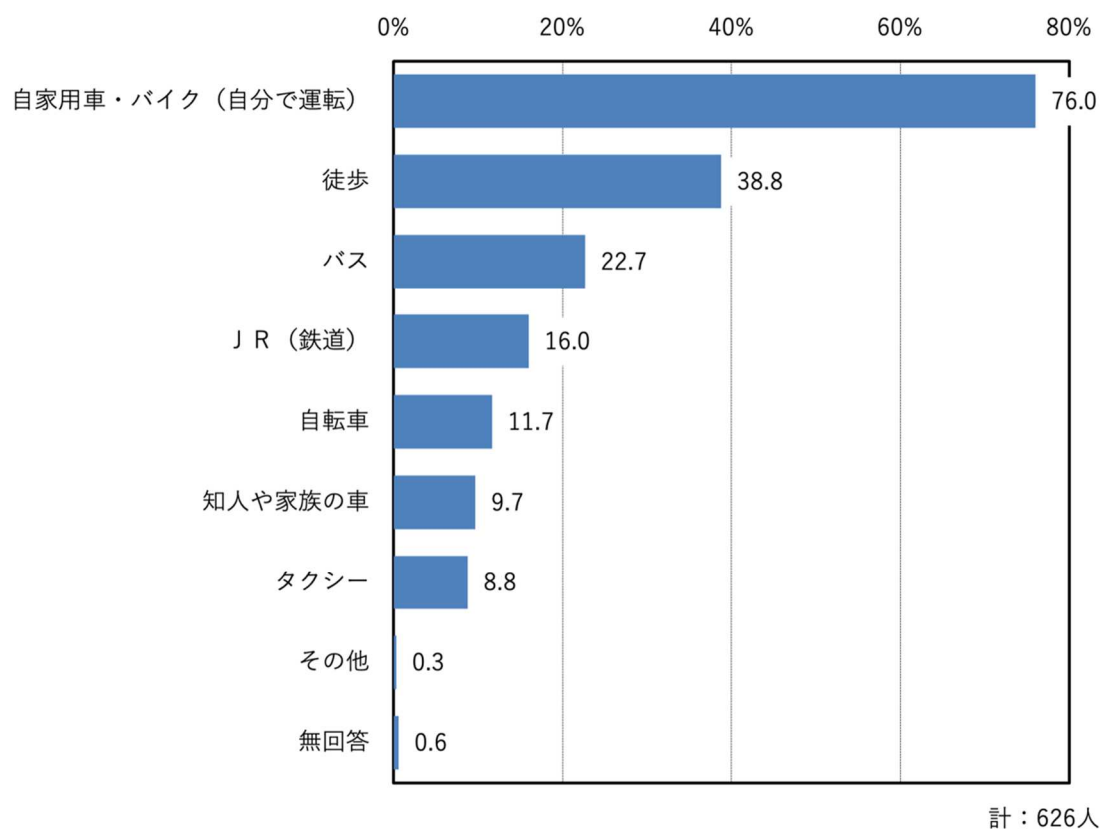
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
①	2.2	13.7	48.6	22.0	11.7	1.8
②	5.0	31.3	37.4	17.4	7.0	1.9
③	5.3	34.2	42.2	14.4	2.6	1.4
④	6.4	28.4	49.0	10.4	4.2	1.6
⑤	4.3	20.0	48.1	16.8	8.3	2.6
⑥	5.0	21.1	51.0	15.2	5.3	2.6
⑦	3.5	18.4	54.0	16.8	4.6	2.7
⑧	8.9	39.1	25.4	15.5	9.6	1.4
⑨	4.8	21.4	29.1	28.9	14.2	1.6
⑩	32.6	41.4	17.6	4.6	2.6	1.3
⑪	8.8	35.5	39.8	10.7	3.8	1.4
⑫	5.0	25.7	50.8	10.7	6.1	1.8
⑬	4.0	22.4	56.1	12.9	3.0	1.6
⑭	8.0	31.6	48.4	7.3	2.7	1.9
⑮	5.6	22.2	44.4	18.2	7.8	1.8

(重要度)

	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない	無回答
①	32.4	31.6	27.2	2.7	1.3	4.8
②	34.8	33.9	21.6	4.8	1.0	4.0
③	31.6	36.1	24.0	3.0	0.6	4.6
④	28.4	34.8	28.3	2.9	1.3	4.3
⑤	49.0	21.6	19.2	3.0	1.9	5.3
⑥	35.3	27.6	26.5	4.0	1.1	5.4
⑦	30.0	31.3	28.4	3.8	1.0	5.4
⑧	39.8	37.2	14.5	2.1	1.0	5.4
⑨	43.8	32.4	15.5	1.9	0.8	5.6
⑩	57.0	26.0	10.9	0.5	0.6	5.0
⑪	35.5	36.4	21.7	0.6	0.6	5.1
⑫	49.4	26.2	17.1	1.3	0.5	5.6
⑬	19.6	36.4	33.9	3.2	1.8	5.1
⑭	29.1	33.1	28.3	2.9	1.4	5.3
⑮	32.4	33.1	26.4	2.2	0.6	5.3

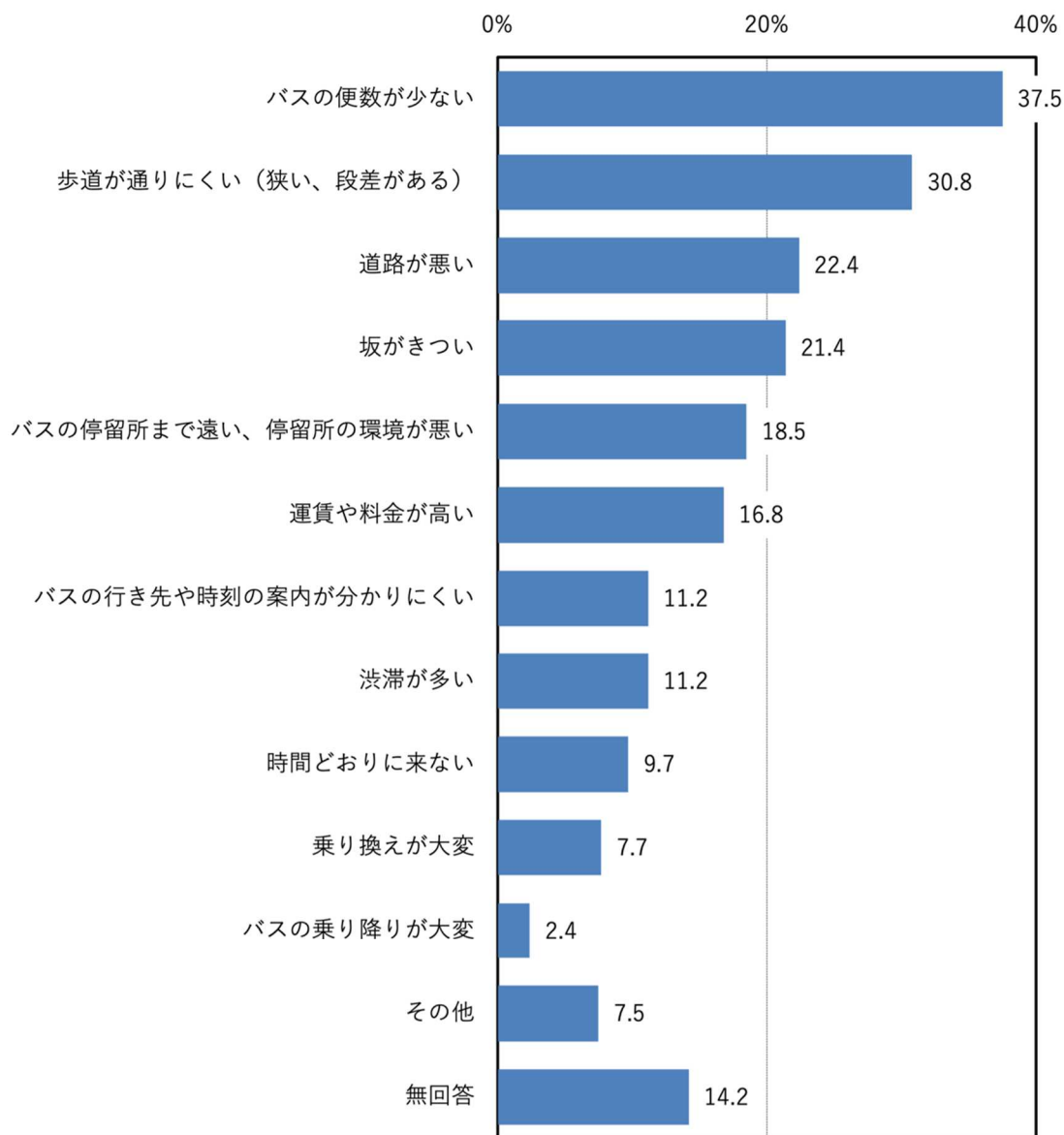
3. 別府市の個別施策についておたずねします

問 8. あなたは、普段の生活で、主にどのような交通手段を使っていますか。(○はいくつでも可)



●あなたは、普段の生活で、主にどのような交通手段を使っていますかとたずねたところ、「自家用車・バイク」と回答した人が最も多く、76.0%となっています。次いで、「徒歩」(38.8%)、「バス」(22.7%)と続いています。

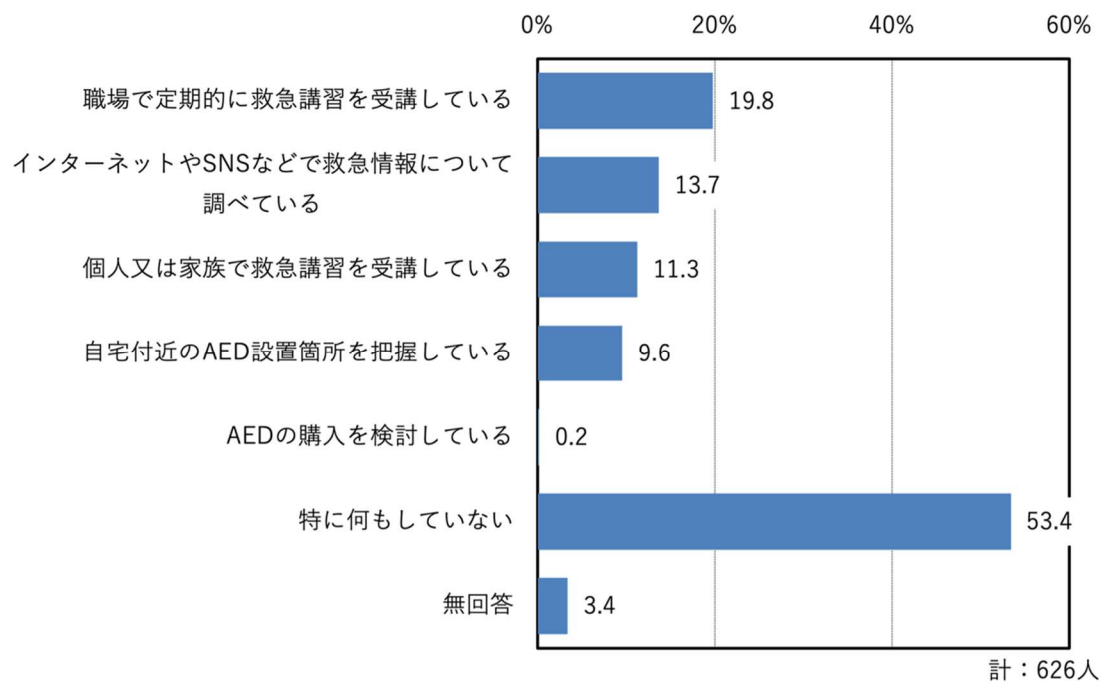
問 9. 地域交通について困っていることはありますか。(○はいくつでも可)



計：626人

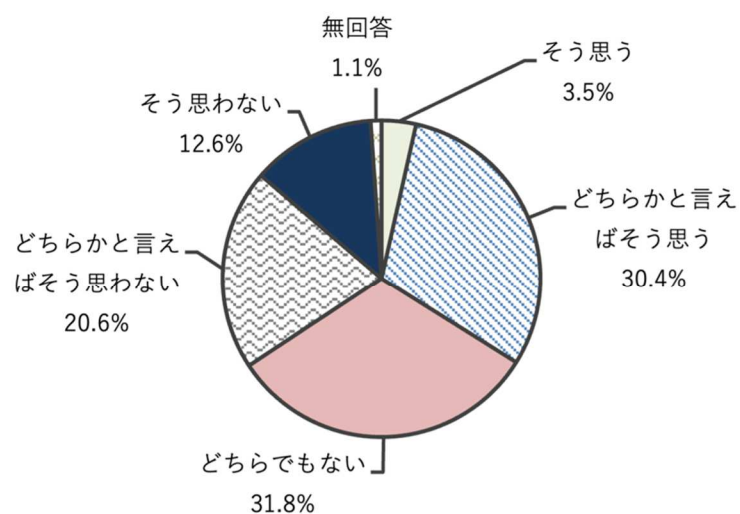
- 地域交通について困っていることはありますかとたずねたところ、「バスの便数が少ない」と回答した人が最も多く、37.5%となっています。次いで、「歩道が通りにくい（狭い、段差がある）」（30.8%）、「道路が悪い」（22.4%）と続いています。
- 問8と併せて考えると、地域において公共交通の選択肢が限られていることが、結果として自家用車やバイクに依存する生活スタイルにならざるを得ないという事情がうかがえます。

問 10. あなた自身又はあなたの家族の救急対策として、どのような対策をしていますか。(〇はいくつでも可)



- あなた自身又はあなたの家族の救急対策として、どのような対策をしていますかとたずねたところ、「特に何もしていない」と回答した人が最も多く、53.4%となっています。
- 対策をしている人の中では、「職場で定期的に救急講習を受講している」と回答した人が最も多く、19.8%となっています。次いで、「インターネットや SNS などで救急情報について調べている」(13.7%)、「個人又は家族で救急講習を受講している」(11.3%)が続いています。

問 11. 地震・津波や台風、火山の防災（災害）対策が十分なされている。（○は1つだけ）



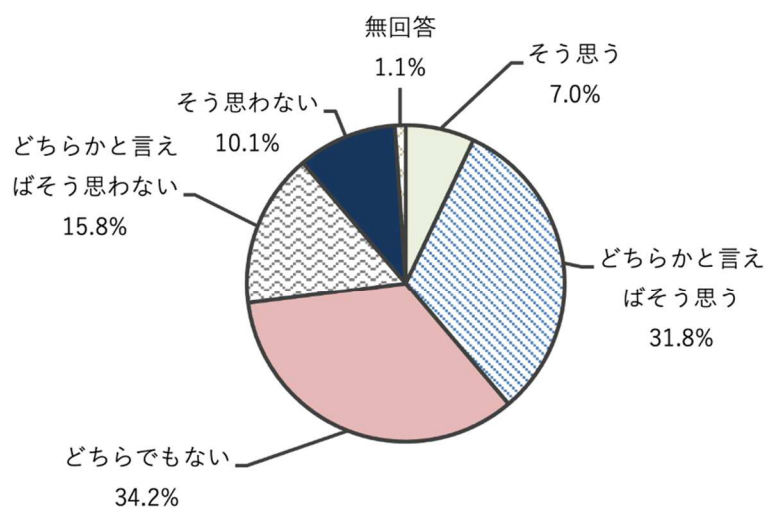
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	そう思う	どちらか 言えばそう 思う	どちらでも ない	どちらか 言えばそう 思わない	そう思わ ない	無回答
自治 区	全体	626	3.5	30.4	31.8	20.6	12.6	1.1
	中部	47	4.3	25.5	34.0	23.4	10.6	2.1
	朝日	87	2.3	24.1	31.0	27.6	14.9	0.0
	南・浜脇	36	2.8	19.4	38.9	25.0	13.9	0.0
	青山・東山	125	2.4	29.6	32.8	17.6	16.8	0.8
	鶴見台	109	6.4	42.2	24.8	15.6	9.2	1.8
	山の手	70	5.7	20.0	41.4	22.9	10.0	0.0
	北部	80	2.5	38.8	25.0	20.0	12.5	1.3

- 地震・津波や台風、火山の防災（災害）対策が十分なされていると思いますかとたずねたところ、「どちらでもない」と回答した人の割合が最も高く、31.8%となっています。次いで、「どちらかと言えばそう思う」（30.4%）、「どちらかと言えばそう思わない」（20.6%）と続いています。

問 12. 別府市の防災啓発は十分である。(○は1つだけ)



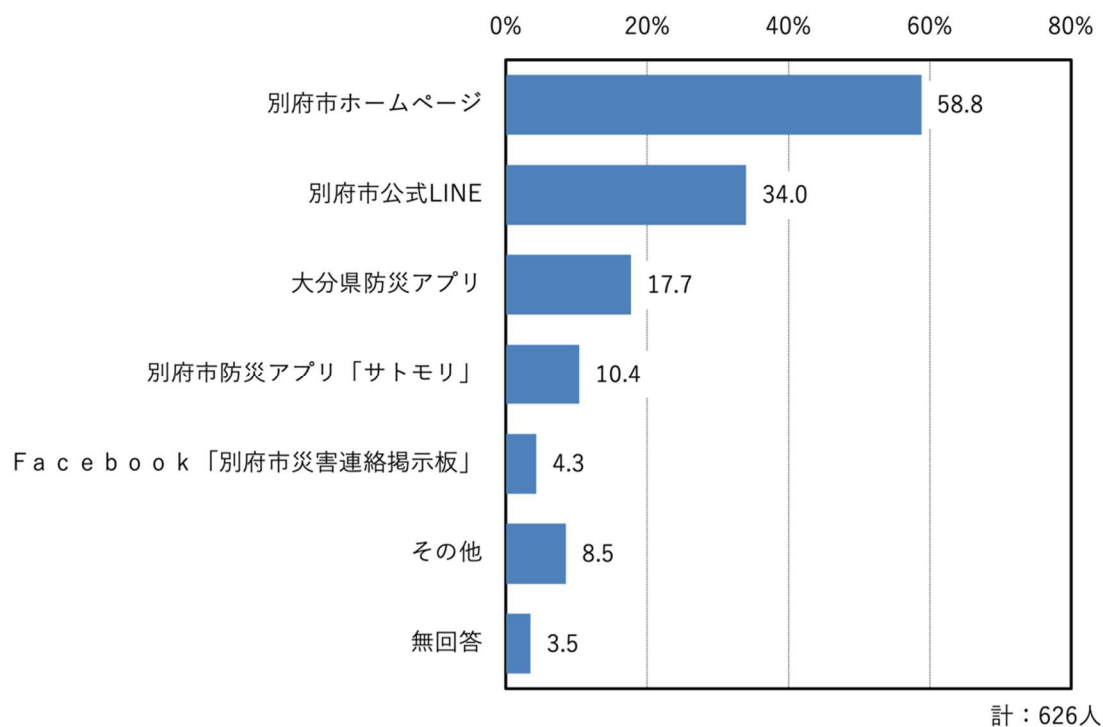
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらでもない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	無回答
自治区	全体	626	7.0	31.8	34.2	15.8	10.1	1.1
	中部	47	6.4	27.7	46.8	6.4	10.6	2.1
	朝日	87	6.9	20.7	35.6	23.0	12.6	1.1
	南・浜脇	36	5.6	30.6	30.6	16.7	16.7	0.0
	青山・東山	125	6.4	35.2	34.4	13.6	9.6	0.8
	鶴見台	109	9.2	35.8	29.4	17.4	7.3	0.9
	山の手	70	7.1	30.0	38.6	15.7	8.6	0.0
	北部	80	7.5	41.3	22.5	17.5	10.0	1.3

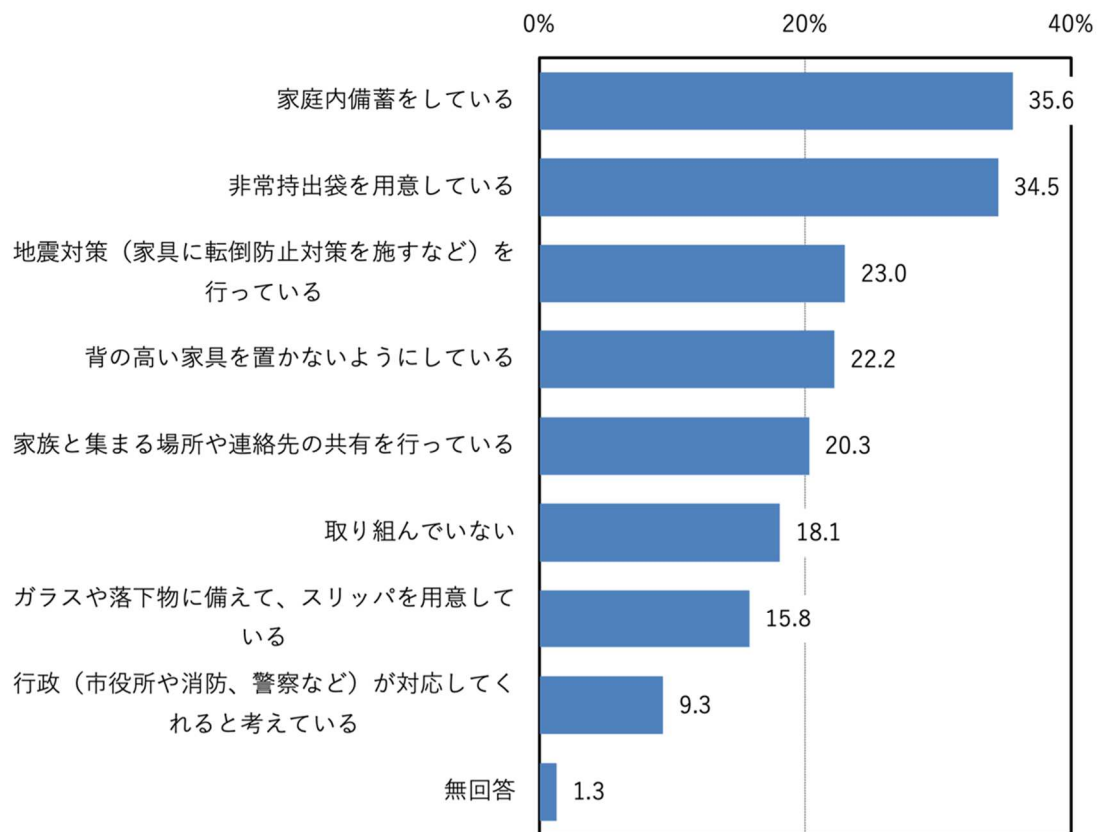
- 別府市の防災啓発は十分であると思いますかとたずねたところ、「どちらでもない」と回答した人の割合が最も高く、34.2%となっています。次いで、「どちらかと言えばそう思う」(31.8%)、「どちらかと言えばそう思わない」(15.8%)と続いています。

問 13. 災害（風水害）時に別府市に関する情報（避難所開設状況など）をどこから入手しようと考えていますか。（〇はいくつでも可）



●災害（風水害）時に別府市に関する情報（避難所開設状況など）をどこから入手しようと考えていますかとたずねたところ、「別府市ホームページ」と回答した人が最も多く、58.8%となっています。次いで、「別府市公式 LINE」（34.0%）、「大分県防災アプリ」（17.7%）と続いています。

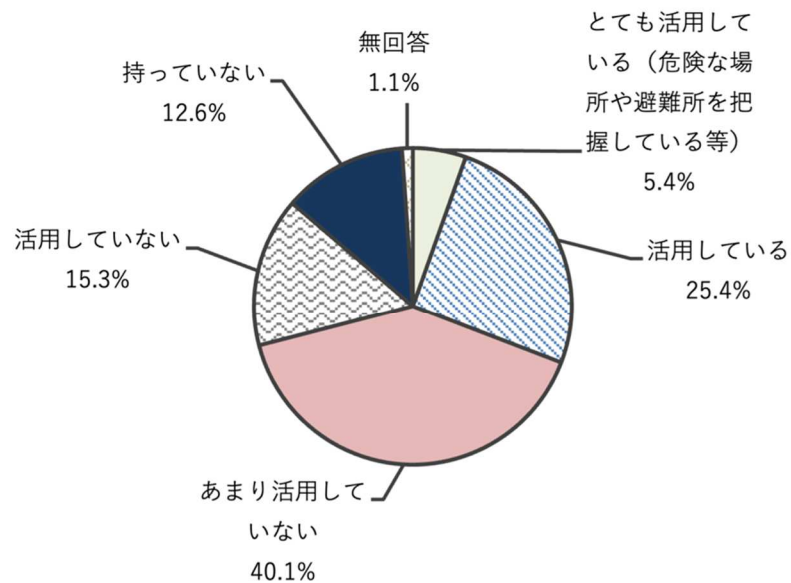
問 14. 地震・津波対策として、どのような対策をしていますか。(〇はいくつでも可)



計：626人

●地震・津波対策として、どのような対策をしていますかとたずねたところ、「家庭内備蓄をしている」と回答した人が最も多く、35.6%となっています。次いで、「非常持出袋を用意している」(34.5%)、「地震対策（家具に転倒防止対策を施すなど）を行っている」(23.0%)と続いています。

問 15. ハザードマップ（別府市防災マップ等）を活用していますか。（○は1つだけ）



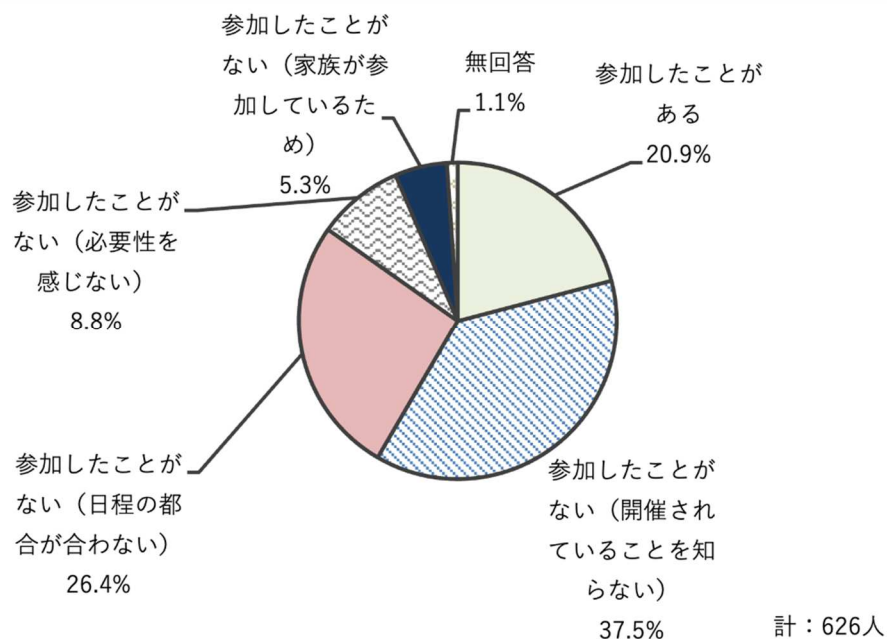
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	とても活用している （危険な場所や避難所を把握している等）	活用している	あまり活用していない	活用していない	持っていない	無回答
自治区	全体	626	5.4	25.4	40.1	15.3	12.6	1.1
	中部	47	6.4	36.2	36.2	8.5	10.6	2.1
	朝日	87	10.3	20.7	39.1	14.9	13.8	1.1
	南・浜脇	36	5.6	27.8	41.7	16.7	8.3	0.0
	青山・東山	125	3.2	26.4	37.6	19.2	12.8	0.8
	鶴見台	109	3.7	28.4	40.4	18.3	9.2	0.0
	山の手	70	5.7	24.3	51.4	7.1	10.0	1.4
	北部	80	8.8	28.8	38.8	12.5	10.0	1.3

- ハザードマップ（別府市防災マップ等）を活用していますかとたずねたところ、「あまり活用していない」と回答した人の割合が最も高く、40.1%となっています。次いで、「活用している」（25.4%）、「活用していない」（15.3%）と続いています。

問 16. 別府市や地域が開催している防災訓練や研修会に参加したことがありますか。(○は1つだけ)

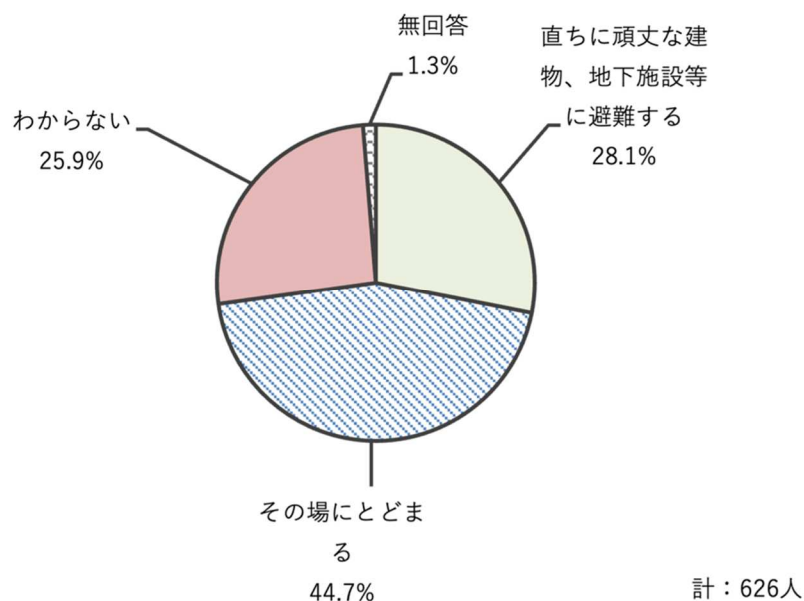


【自治区別クロス集計】

		合計：人	参加したことがある	参加したことがない（開催されていることを知らない）	参加したことがない（日程の都合が合わない）	参加したことがない（必要性を感じない）	参加したことがない（家族が参加しているため）	無回答
自治区	全体	626	20.9	37.5	26.4	8.8	5.3	1.1
	中部	47	23.4	27.7	36.2	6.4	4.3	2.1
	朝日	87	12.6	42.5	25.3	10.3	8.0	1.1
	南・浜脇	36	36.1	30.6	11.1	13.9	5.6	2.8
	青山・東山	125	16.0	38.4	24.0	12.8	8.8	0.0
	鶴見台	109	24.8	35.8	29.4	5.5	4.6	0.0
	山の手	70	18.6	38.6	30.0	7.1	5.7	0.0
	北部	80	35.0	28.8	27.5	6.3	0.0	2.5

- 別府市や地域が開催している防災訓練や研修会に参加したことがありますかとたずねたところ、「参加したことがない（開催されていることを知らない）」と回答した人の割合が最も高く、37.5%となっています。次いで、「参加したことがない（日程の都合が合わない）」(26.4%)、「参加したことがある」(20.9%)と続いています。

問 17. 緊急速報メールやＪアラートにより国民保護情報（ミサイル等）が伝達された場合、どのような行動をとりますか。（○は1つだけ）



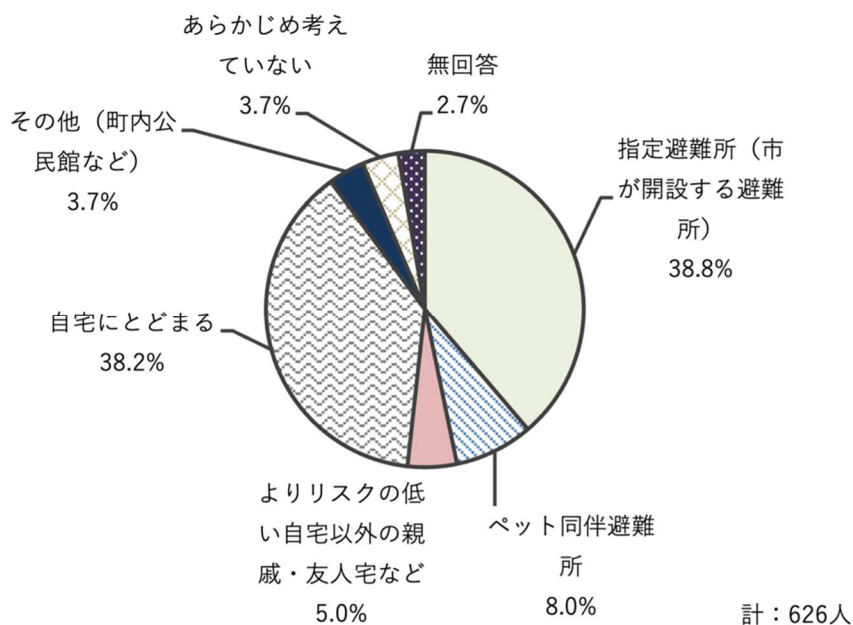
【自治区別クロス集計】

		合計：人	直ちに頑丈な建物、地下施設等に避難する	その場にとどまる	わからない	無回答
自治区	全体	626	28.1	44.7	25.9	1.3
	中部	47	36.2	44.7	14.9	4.3
	朝日	87	21.8	47.1	28.7	2.3
	南・浜脇	36	22.2	47.2	30.6	0.0
	青山・東山	125	24.8	38.4	36.0	0.8
	鶴見台	109	37.6	46.8	15.6	0.0
	山の手	70	27.1	50.0	22.9	0.0
	北部	80	22.5	51.3	25.0	1.3

●緊急速報メールやＪアラートにより国民保護情報（ミサイル等）が伝達された場合、どのような行動をとりますかとたずねたところ、「その場にとどまる」と回答した人の割合が最も高く、44.7%となっています。次いで、「直ちに頑丈な建物、地下施設等に避難する」（28.1%）、「わからない」（25.9%）と続いています。

問 18. 風水害（台風、大雨等）時に避難する必要がある場合、どこに避難しようと考えていますか。

（○は1つだけ）

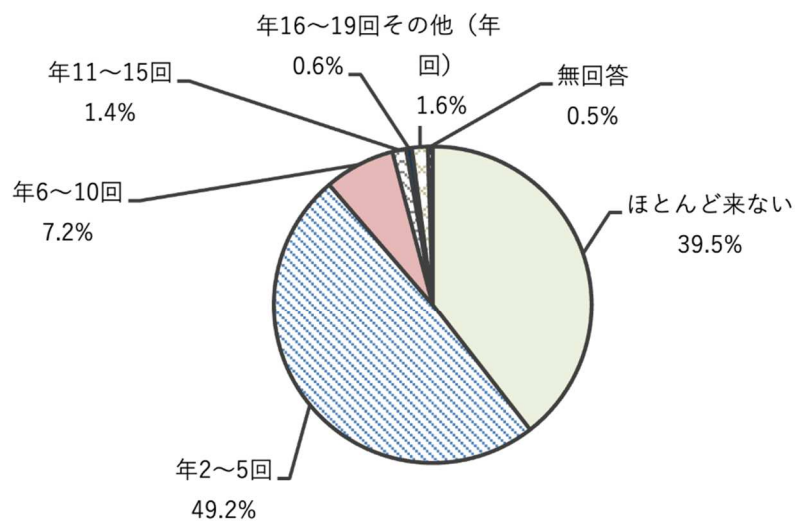


【自治区別クロス集計】

		合計：人	指定避難所 （市が開設 する避難 所）	ペット同伴 避難所	よりリスク の低い自宅 以外の親 戚・友人宅 など	自宅にとど まる	その他（町 内公民館な ど）	あらかじめ 考えていな い	無回答
自治区	全体	626	38.8	8.0	5.0	38.2	3.7	3.7	2.7
	中部	47	51.1	10.6	10.6	21.3	0.0	2.1	4.3
	朝日	87	28.7	11.5	5.7	48.3	1.1	1.1	3.4
	南・浜脇	36	27.8	8.3	11.1	36.1	8.3	5.6	2.8
	青山・東山	125	41.6	3.2	2.4	39.2	4.8	5.6	3.2
	鶴見台	109	33.9	6.4	5.5	45.9	3.7	2.8	1.8
	山の手	70	44.3	10.0	1.4	37.1	4.3	2.9	0.0
	北部	80	46.3	10.0	2.5	30.0	5.0	2.5	3.8

●風水害（台風、大雨等）時に避難する必要がある場合、どこに避難しようと考えていますかとたずねたところ、「指定避難所（市が開設する避難所）」と回答した人の割合が最も高く、38.8%となっています。次いで、「自宅にとどまる」（38.2%）、「ペット同伴避難所」（8.0%）と続いています。

問 20. あなたは、別府市役所の窓口に年間に何回、来られますか。(○は1つだけ)



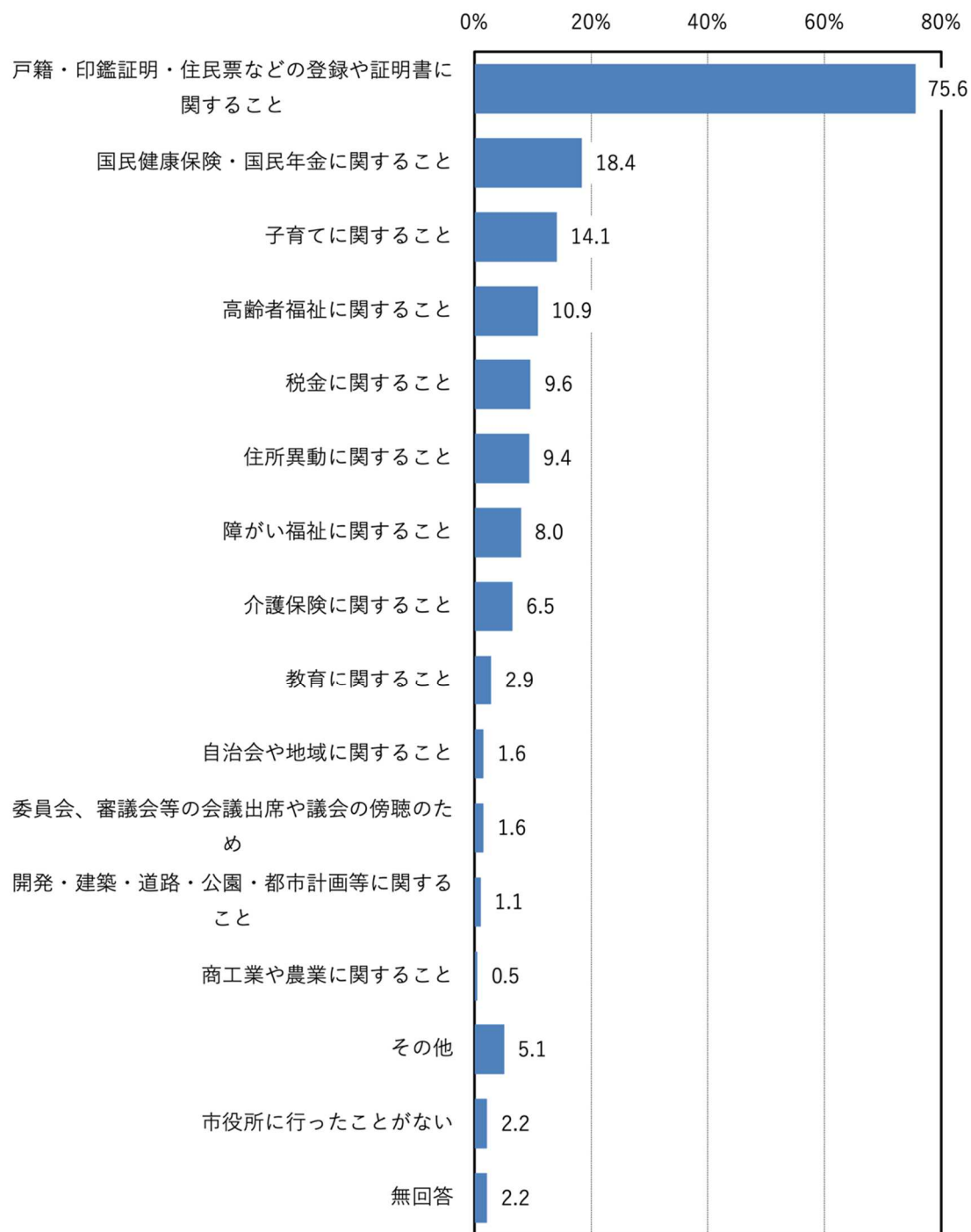
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	ほとんど来ない	年2～5回	年6～10回	年11～15回	年16～19回	その他（年回）	無回答
自治区	全体	626	39.5	49.2	7.2	1.4	0.6	1.6	0.5
	中部	47	36.2	44.7	17.0	2.1	0.0	0.0	0.0
	朝日	87	35.6	55.2	6.9	1.1	0.0	1.1	0.0
	南・浜脇	36	52.8	33.3	5.6	2.8	2.8	2.8	0.0
	青山・東山	125	36.0	52.8	5.6	0.8	1.6	3.2	0.0
	鶴見台	109	43.1	48.6	6.4	0.9	0.0	0.9	0.0
	山の手	70	40.0	50.0	7.1	1.4	0.0	1.4	0.0
	北部	80	38.8	46.3	7.5	2.5	1.3	2.5	1.3

●あなたは、別府市役所の窓口に年間に何回、来られますかとたずねたところ、「年 2～5 回」と回答した人の割合が最も高く、49.2%となっています。次いで、「ほとんど来ない」(39.5%)、「年 6～10 回」(7.2%)と続いています。

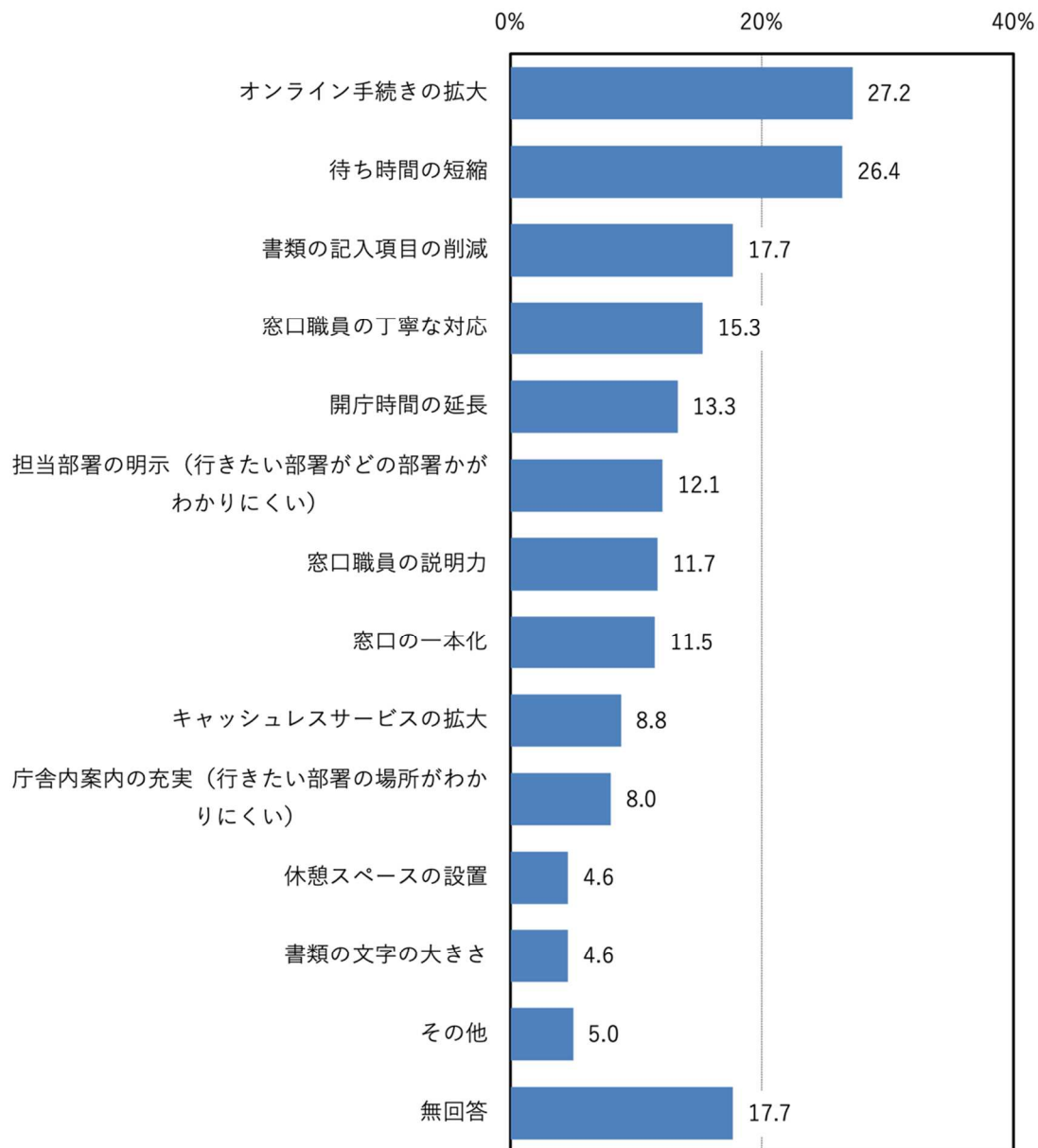
問 21. 別府市役所の窓口に来られる要件は何ですか。(○はいくつでも可)



計：626人

●別府市役所の窓口に来られる要件は何ですかとたずねたところ、「戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に關すること」と回答した人が最も多く、75.6%となっています。次いで、「国民健康保険・国民年金に關すること」(18.4%)、「子育てに關すること」(14.1%)と続いています。

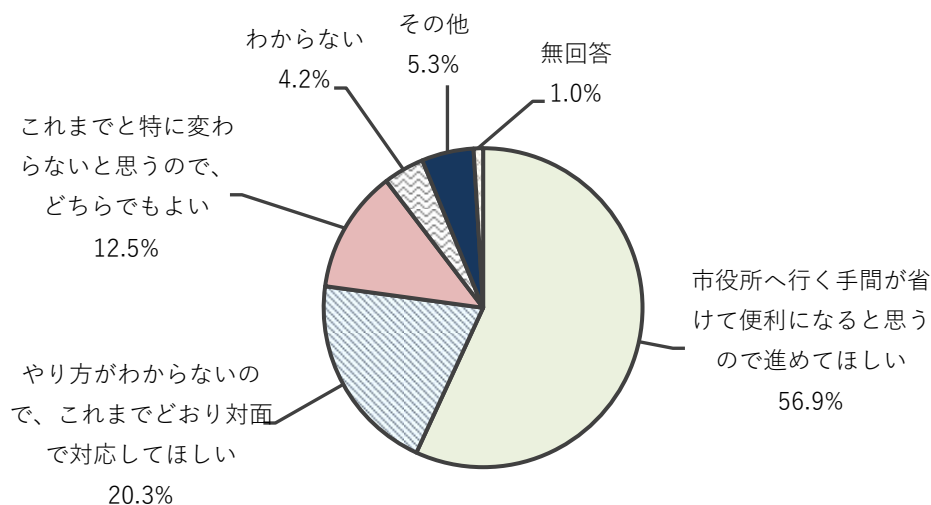
問 22. 別府市役所の窓口対応であなたが改善が必要と感じる項目をお答えください。(○は3つまで)



計：626人

●別府市役所の窓口対応であなたが改善が必要と感じる項目をたずねたところ、「オンライン手続きの拡大」と回答した人が最も多く、27.2%となっています。次いで、「待ち時間の短縮」（26.4%）、「書類の記入項目の削減」（17.7%）と続いています。

問 23. 市役所に来なくてもパソコンやスマートフォン等により要件が済むオンライン手続きを進めることについて、どのように思いますか。(○は1つだけ)



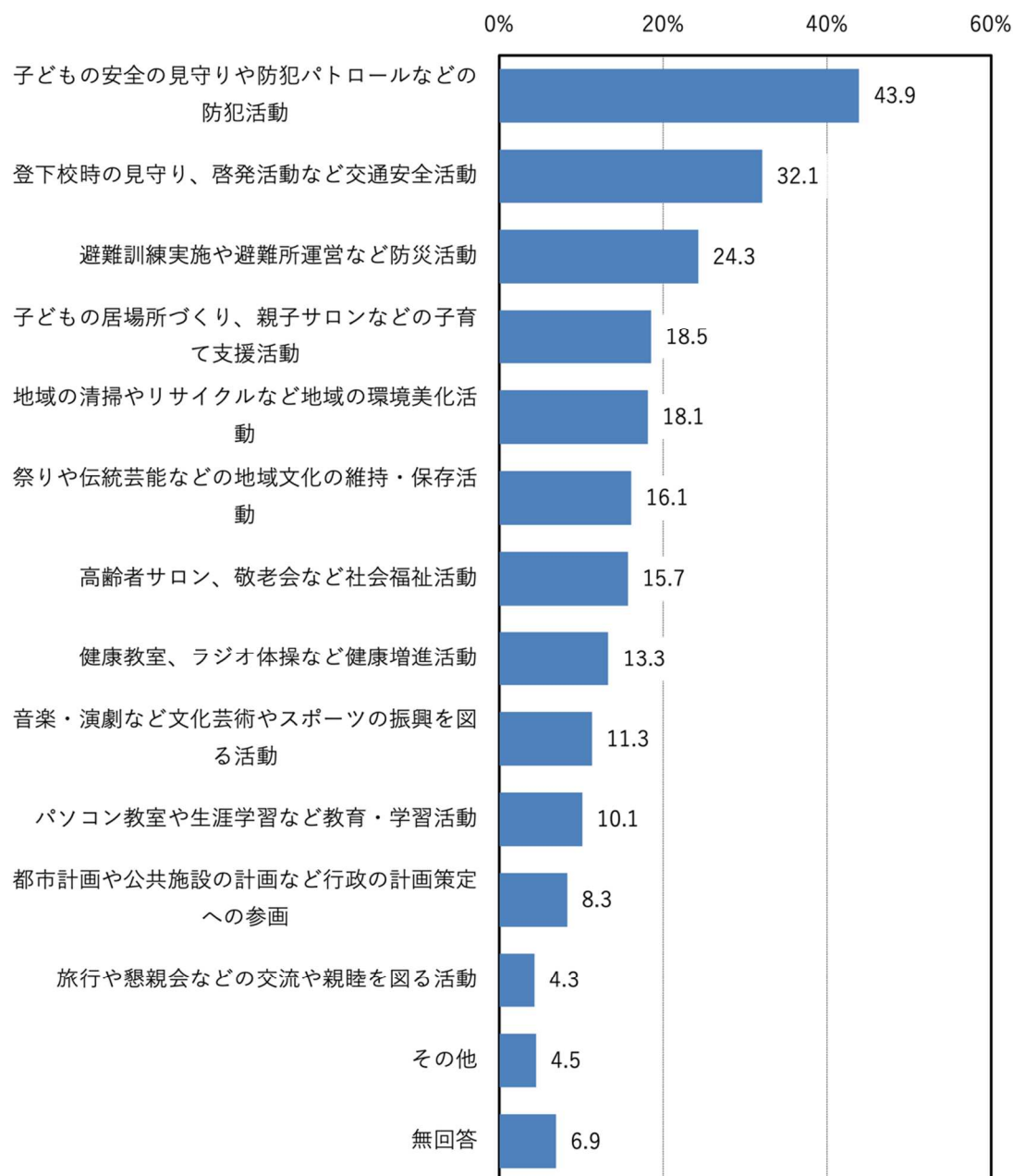
計：626人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい	やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい	これまでと特に変わらないと思うので、どちらでもよい	わからない	その他	無回答
自治区	全体	626	56.9	20.3	12.5	4.2	5.3	1.0
	中部	47	63.8	17.0	12.8	2.1	2.1	2.1
	朝日	87	58.6	19.5	11.5	2.3	8.0	0.0
	南・浜脇	36	52.8	22.2	11.1	5.6	8.3	0.0
	青山・東山	125	52.8	23.2	12.0	4.8	6.4	0.8
	鶴見台	109	57.8	18.3	13.8	5.5	4.6	0.0
	山の手	70	54.3	22.9	14.3	7.1	1.4	0.0
	北部	80	55.0	22.5	12.5	2.5	3.8	3.8

- 市役所に来なくてもパソコンやスマートフォン等により要件が済むオンライン手続きを進めることについて、どのように思いますかたずねたところ、「市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい」と回答した人の割合が最も高く、56.9%となっています。次いで、「やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい」(20.3%)、「これまでと特に変わらないと思うので、どちらでもよい」(12.5%)と続いています。

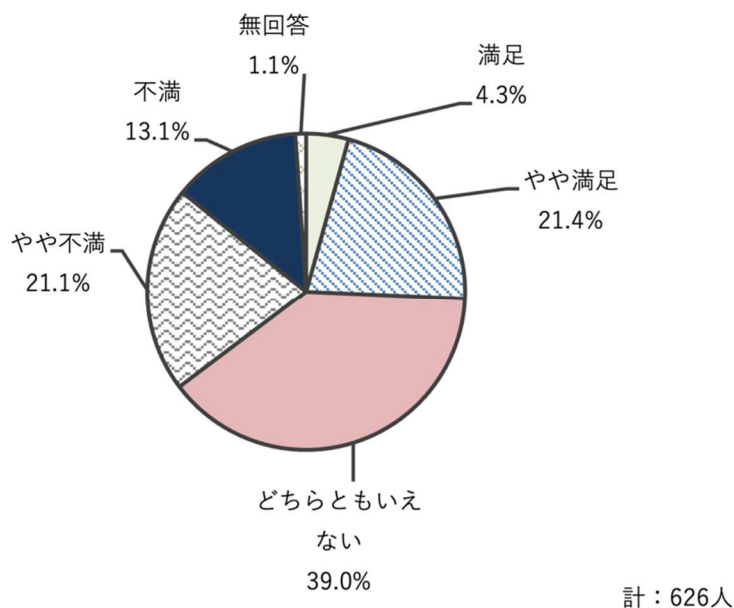
問 24. あなたが自治会やひとまもり・まちまもり協議会に望むことは何ですか。(○は3つまで)



計：626人

●あなたが自治会やひとまもり・まちまもり協議会に望むことは何ですかとたずねたところ、「子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動」と回答した人が最も多く、43.9%となっています。次いで、「登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動」(32.1%)、「避難訓練実施や避難所運営など防災活動」(24.3%)と続いています。

問 25. 別府市の道路（車道・歩道）におけるユニバーサルデザイン、バリアフリーについての満足度をお答えください。（○は1つだけ）

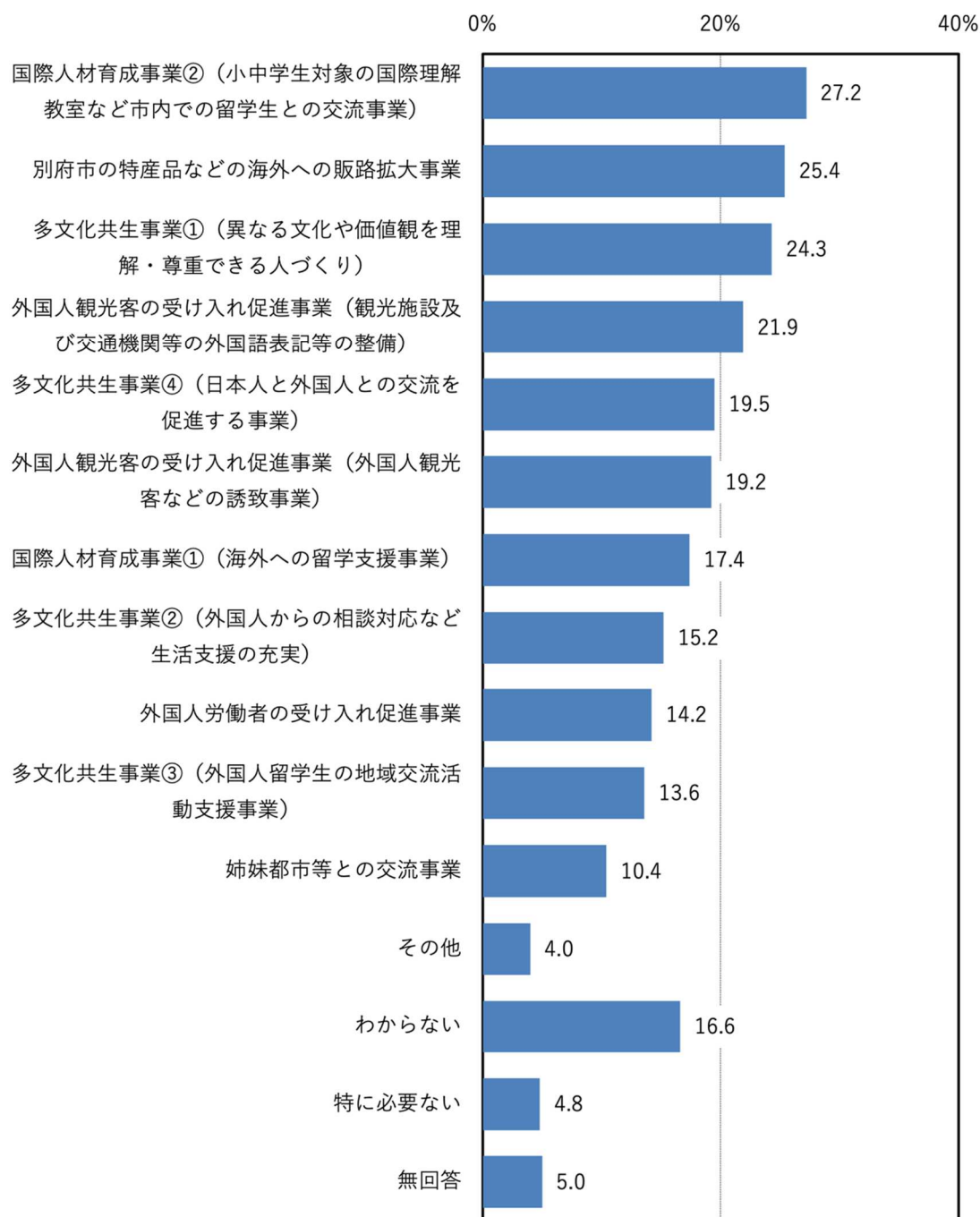


【自治区別クロス集計】

		合計：人	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
自治区	全体	626	4.3	21.4	39.0	21.1	13.1	1.1
	中部	47	2.1	25.5	42.6	23.4	6.4	0.0
	朝日	87	0.0	17.2	42.5	23.0	16.1	1.1
	南・浜脇	36	2.8	27.8	44.4	13.9	11.1	0.0
	青山・東山	125	5.6	17.6	38.4	24.8	12.8	0.8
	鶴見台	109	9.2	30.3	25.7	22.0	11.9	0.9
	山の手	70	2.9	20.0	45.7	17.1	14.3	0.0
	北部	80	3.8	22.5	40.0	15.0	16.3	2.5

●別府市の道路（車道・歩道）におけるユニバーサルデザイン、バリアフリーについての満足度をお答えくださいとたずねたところ、「どちらともいえない」と回答した人の割合が最も高く、39.0%となっています。次いで、「やや満足」（21.4%）、「やや不満」（21.1%）と続いています。

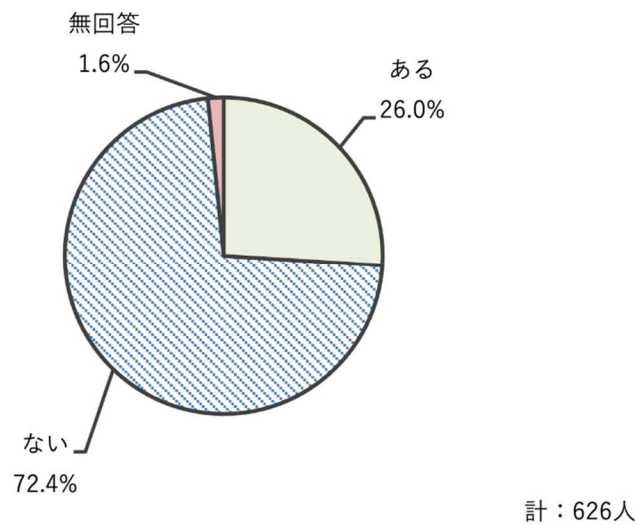
問 26. 国際化が進むなか、別府市においてどのような事業（取り組み）が重要と考えますか。（○は
いくつでも可）



計：626人

●国際化が進むなか、別府市においてどのような事業（取り組み）が重要と考えますかとたずねたところ、「国際人材育成事業②（小中学生対象の国際理解教室など市内での留学生との交流事業）」と回答した人が最も多く、27.2%となっています。次いで、「別府市の特産品などの海外への販路拡大事業」（25.4%）、「多文化共生事業①（異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり）」（24.3%）と続いています。

問 27.「新湯治・ウェルネスツーリズム」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つだけ)

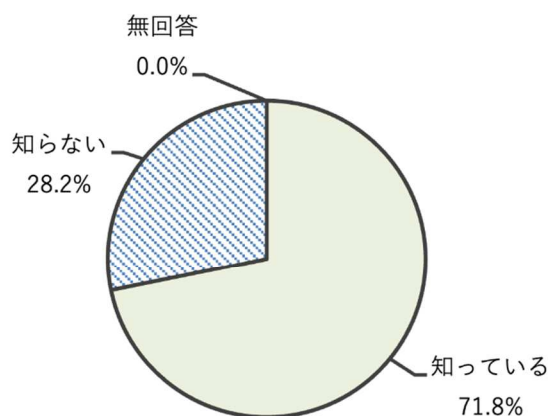


【自治区別クロス集計】

		合計：人	ある	ない	無回答
自治区	全体	626	26.0	72.4	1.6
	中部	47	38.3	61.7	0.0
	朝日	87	31.0	69.0	0.0
	南・浜脇	36	22.2	75.0	2.8
	青山・東山	125	24.0	73.6	2.4
	鶴見台	109	23.9	76.1	0.0
	山の手	70	34.3	65.7	0.0
	北部	80	18.8	77.5	3.8

- 「新湯治・ウェルネスツーリズム」という言葉を聞いたことがありますかとたずねたところ、「ない」と回答した人の割合は 72.4%となっています。一方、「ある」と回答した人の割合は 26.0%となっています。

問 28. (問 27 で「1. ある」と回答した方) 別府市が「新湯治・ウェルネスツーリズム」の推進に取り組んでいることを知っていますか。(○は 1 つだけ)



計：163人

【自治区別クロス集計】

		合計：人	知っている	知らない	無回答
自治区	全体	163	71.8	28.2	0.0
	中部	18	83.3	16.7	0.0
	朝日	27	63.0	37.0	0.0
	南・浜脇	8	62.5	37.5	0.0
	青山・東山	30	70.0	30.0	0.0
	鶴見台	26	76.9	23.1	0.0
	山の手	24	70.8	29.2	0.0
	北部	15	86.7	13.3	0.0

●問 27 で「1. ある」と回答した方に、別府市が「新湯治・ウェルネスツーリズム」の推進に取り組んでいることを知っていますかとたずねたところ、「知っている」と回答した人は 71.8%となっています。一方、「知らない」と回答した人の割合は 28.2%となっています。

4. 地域生活の幸福度（Well-Being）についておたずねします

問 29. お住まいの地域生活における幸福度についてお答えください。

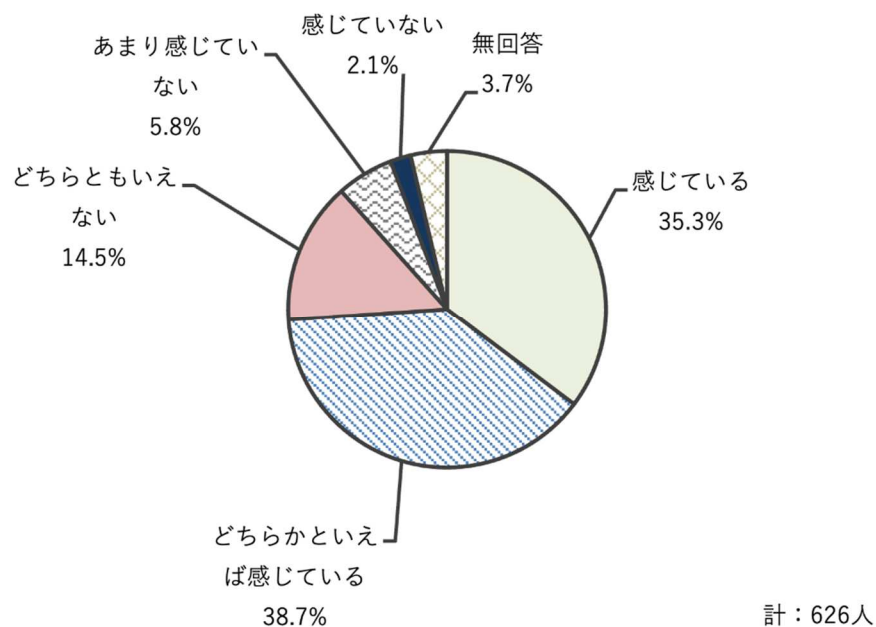
	得点
10. 別府市では、身近に自然を感じることができる	3.9
15. 自宅には、心地のいい居場所がある	3.8
19. 私は、精神的に健康な状態である	3.7
11. 別府市には、自然と向き合う喜びがある	3.7
12. 別府市の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	3.7
26. 別府市の雰囲気は、自分にとって心地よい	3.6
16. 別府市には、気の合う仲間や知り合いがいる	3.6
20. 私は、身体的に健康な状態である	3.6
21. 私は、日々の生活において、笑うことが多い	3.6
5. 別府市は、医療機関が充実している	3.6
27. 別府市の時間の流れ方は、自分にあっている気がする	3.5
17. 別府市には、困ったときに相談できる人が身近にいる	3.5
13. 自宅の間取りは、使い勝手がよく快適である	3.5
30. 別府市の窓口は、親切で好感が持てる	3.4
4. 別府市は、日常の買い物にまったく不便がない	3.4
14. 自宅の外観（庭等を含む）には満足している	3.3
25. 自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている	3.3
18. 私は、近所の方に感謝することが多い	3.2
28. 別府市の政策には、賛同できる	3.2
1. 別府市は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	3.2
29. 別府市行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	3.1
6. 別府市の公共施設は使い勝手がよく便利である	3.0
3. 別府市には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	2.9
7. 別府市は、路上にゴミを捨てる人が多い	2.8
2. 別府市では、新たな発見や刺激が得られる	2.8
8. 別府市は、ゴミ出しや生活ルールを守らない人が多い	2.7
23. 別府市では、少しでも変わった事をすると周りからとやかく言われる	2.7
22. 別府市では、住民同士が他人のことに立ち入り過ぎであり、しがらみが多い	2.6
24. 別府市の住民は、地域外から来た人には疑いの目を向ける	2.5
9. 自宅の近辺は、騒音に悩まされている	2.2

(計 : 626 人)

- 地域生活における幸福度をたずねた結果を、「非常にあてはまる」(5点)、「ある程度あてはまる」(4点)、「どちらともいえない」(3点)、「あまりあてはまらない」(2点)、「あてはまらない」(1点)として得点化し、得点の高い順に表示しました。
- その結果、最も幸福度が高いと評価されたのは「10. 別府市では、身近に自然を感じることができる」であり 3.9 点でした。次いで、「15. 自宅には、心地のいい居場所がある」(3.8 点)、「19. 私は、精神的に健康な状態である」「11. 別府市には、自然と向き合う喜びがある」「12. 別府市の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」(それぞれ 3.7 点)が続いています。

5. 別府市についておたずねします

問 30. 別府市に「自分のまち」としての愛着を感じますか。(○は1つだけ)

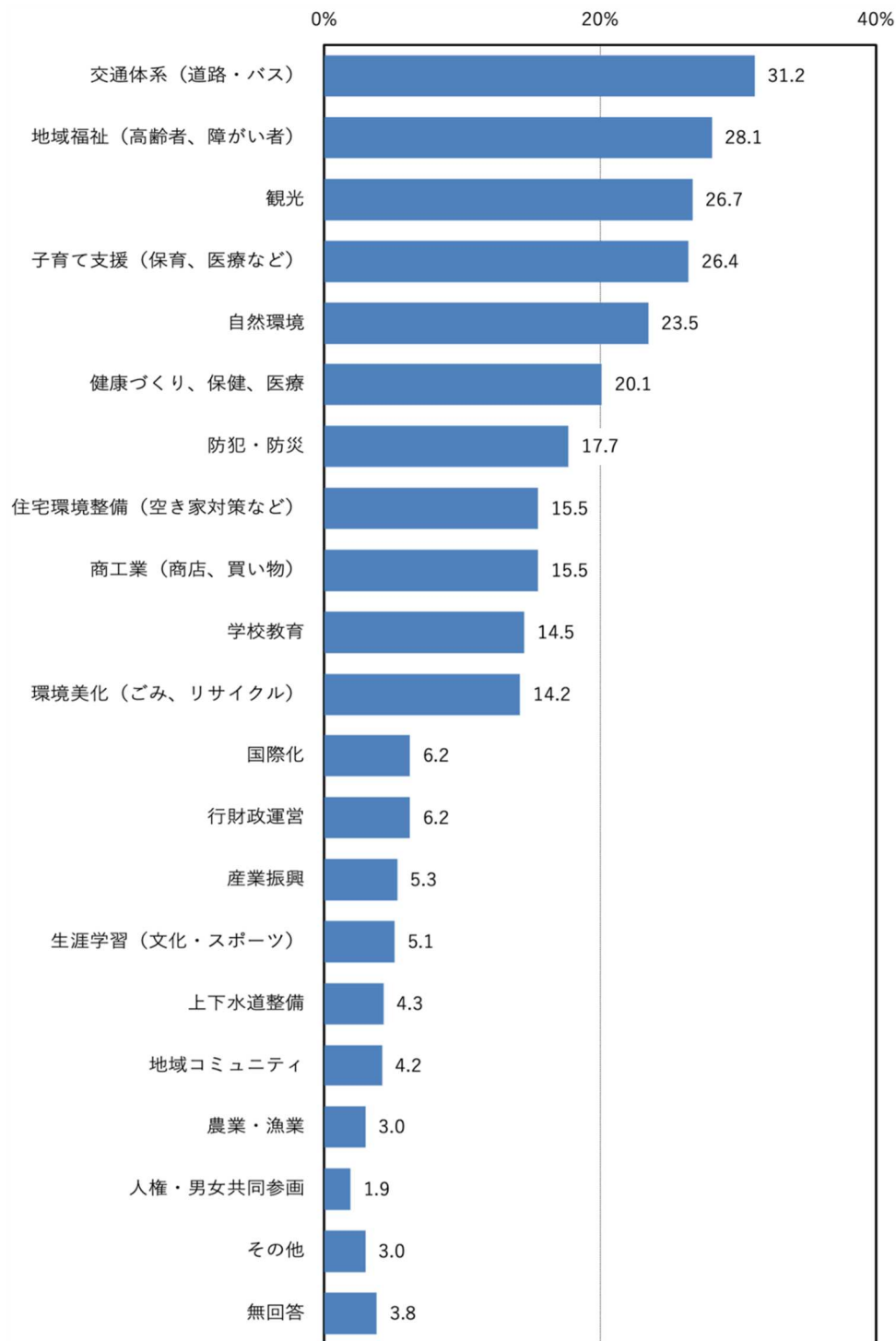


【自治区別クロス集計】

		合計：人	感じている	どちらかといえ ば感じている	どちらとも いえない	あまり感じ ていない	感じていな い	無回答
自治区	全体	626	35.3	38.7	14.5	5.8	2.1	3.7
	中部	47	48.9	36.2	8.5	4.3	2.1	0.0
	朝日	87	25.3	42.5	18.4	6.9	1.1	5.7
	南・浜脇	36	36.1	33.3	16.7	5.6	5.6	2.8
	青山・東山	125	34.4	37.6	16.0	6.4	2.4	3.2
	鶴見台	109	38.5	36.7	12.8	6.4	1.8	3.7
	山の手	70	35.7	42.9	15.7	1.4	0.0	4.3
	北部	80	40.0	36.3	12.5	5.0	2.5	3.8

- 別府市に「自分のまち」としての愛着を感じますかとたずねたところ、「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合が最も高く、38.7%となっています。次いで、「感じている」(35.3%)、「どちらともいえない」(14.5%)と続いています。
- 別府市に対して愛着を感じているのは「中部」自治区であり、「感じている」「どちらかといえば感じている」の合計が 85.1%であり、8 割以上の人々が別府市に「自分のまち」としての愛着を感じていることが分かります。

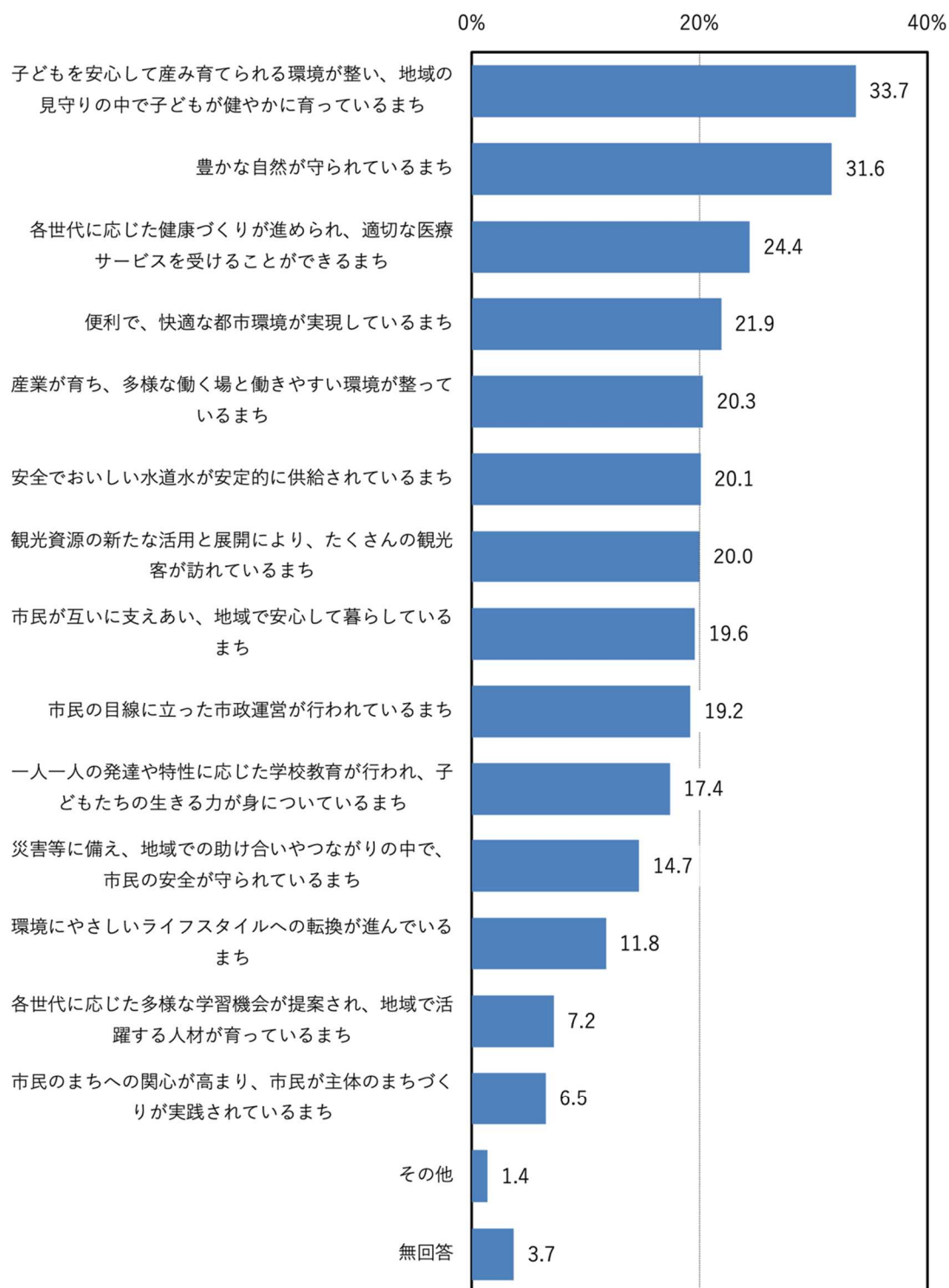
問 31. 今後（約 10 年間）の別府市のまちづくりでは、特に何を大事にすべきだと思いますか。（○は3つまで）



計：626人

●今後（約 10 年間）の別府市のまちづくりでは、特に何を大事にすべきだと思いますかとたずねたところ、「交通体系（道路・バス）」と回答した人が最も多く、31.2%となっています。次いで、「地域福祉（高齢者、障がい者）」（28.1%）、「観光」（26.7%）と続いています。

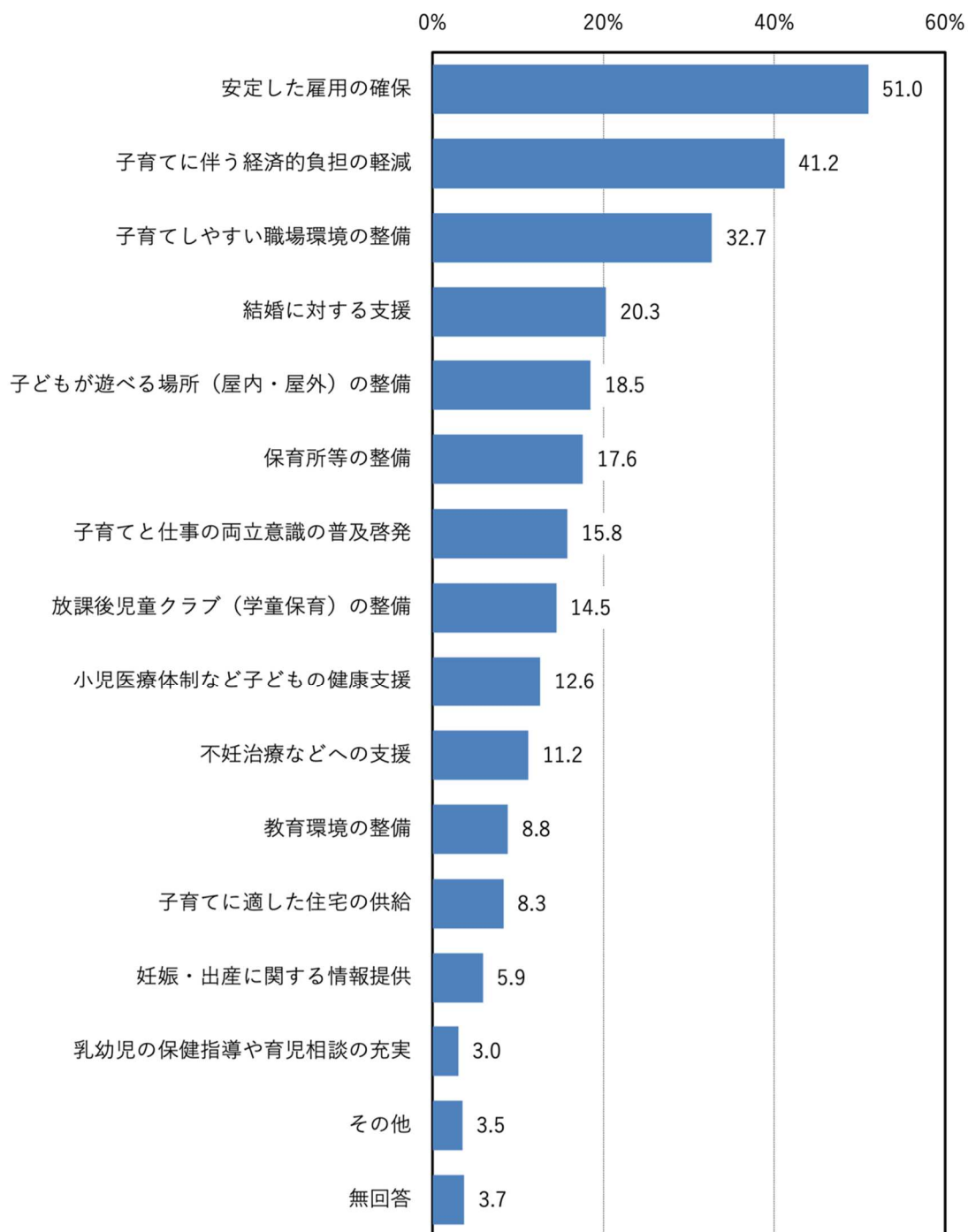
問 32. あなたは、別府市のまちづくりをすすめていくにあたって、めざすべき将来像として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。(○は3つまで)



計：626人

●あなたは、別府市のまちづくりをすすめていくにあたって、めざすべき将来像として特に重要だと思うのはどれですかとたずねたところ、「子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち」と回答した人が最も多く、33.7%となっています。次いで、「豊かな自然が守られているまち」(31.6%)、「各世代に応じた健康づくりが進められ、適切な医療サービスを受けることができるまち」(24.4%)と続いています。

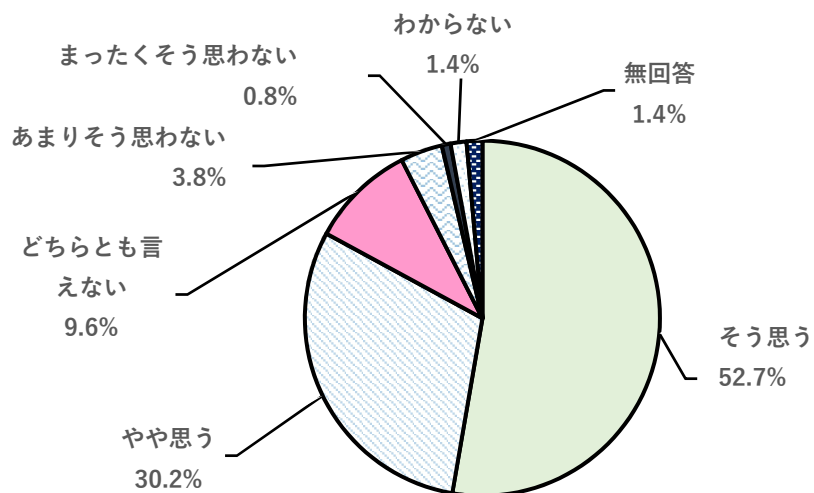
問 33. あなたは、今後の別府市の少子化対策として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。（○は3つまで）



計：626人

●あなたは、今後の別府市の少子化対策として特に重要だと思うのは次のうちどれですかとたずねたところ、「安定した雇用の確保」と回答した人が最も多く、51.0%となっています。次いで、「子育てに伴う経済的負担の軽減」（41.2%）、「子育てしやすい職場環境の整備」（32.7%）と続いています。

問 35. 最後に、あなたは別府市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)



計：626 人

		合計：人	そう思う	やや思う	どちらとも言えない	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	わからない	無回答
自治 区	全体	626	52.7	30.2	9.6	3.8	0.8	1.4	1.4
	中部	47	63.8	21.3	10.6	4.3	0.0	0.0	0.0
	朝日	87	50.6	24.7	16.7	5.7	0.0	1.1	1.1
	南・浜脇	36	50.0	33.3	8.3	0.0	5.6	2.8	0.0
	青山・東山	125	50.4	27.5	10.9	5.6	2.4	0.8	2.4
	鶴見台	109	53.2	29.6	8.9	3.7	0.0	1.8	2.8
	山の手	70	50.0	28.2	11.8	7.1	0.0	1.4	1.4
	北部	80	60.0	25.8	8.0	1.3	0.0	3.8	1.3

●あなたは別府市に住み続けたいと思いますかとたずねたところ、「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、52.7%となっています。次いで、「やや思う」(30.2%)、「どちらとも言えない」(9.6%)と続いています。

第3章 調査票

まちづくりに関する市民意識調査へご協力をお願い
 ～ 別府市のまちづくりに対するみなさまのご意見をお聞かせください ～

日ごろより、市政に対しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

別府市は令和2年度から令和9年度までを計画期間に、将来のまちづくりの基本指針となる「第4次別府市総合計画」を策定し、これに基づき、各施策の実現に向けて取り組んでいます。

この「別府市民意識調査」は、市民のみなさまが別府市の取組に対して、「どのように感じているか」や「さらに充実を求めているものは何か」といった意向を把握し、その結果を今後のよりよいまちづくりに役立てるために、実施するものです。お忙しいところたいへん恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

別府市長 長野 恭紘

- ◎ この調査は別府市に住民登録している18歳以上の方を対象に、2,000人を無作為に抽出し、アンケートをお送りしています。
- ◎ アンケート結果は、統計処理を行いますので、個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたりすることはありません。また統計の目的以外に使用することは一切ありません。

★ ご記入にあたって ★

- あて名のご本人様がお答えください。また、無記名でお願いします。
 ※ご本人様が回答できない場合、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
 その場合、実際に答えるご家族の方の立場でお答えください。
- 回答は、質問に対し、あてはまる回答番号に○をつけてください。
- 回答方法は、この調査票、またはインターネットにてお願いします。
- 調査票をご利用の場合は、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、無記名で切手を貼らずにポストに投函してください。
- インターネットをご利用の場合は、下記のURLをご参照いただくか、QRコードを読み取ってアクセスし、ご回答をお願いします。
 ※インターネットでの回答の場合には右上に記載の5桁の数字を入力してください。
 ※この5桁の数字は二重回答を防止するもので、個人を特定するものではありません。
 [回答用URL] <https://wsurvey.jp/s.php?clear=1&a=bep-176->
- 回答は調査票及びインターネットとも令和6年1月12日(金)までにお願いします。



◎この調査に関するお問い合わせ先

別府市 企画戦略部 政策企画課

電話:0977-21-1122(直通)

1. あなたご自身のことについておたずねします。

設問ごとに1つだけ○をつけてください。

問 1. あなたの性別をお選びください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

問 2. あなたの年齢をお選びください。

- | | | |
|--------------|----------|----------|
| 1. 18 歳～19 歳 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 7. 70 歳以上 | | |

問 3. あなたの職業をお選びください。

(2つ以上あるときは、主なものを1つ選んでください)

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------|
| 1. 農林漁業（主として） | 2. 自営業（商業、工業、サービス業） | 3. 会社員 |
| 4. 公務員、団体職員、教員 | 5. パート・アルバイト | 6. 学生 |
| 7. 家事専業 | 8. 無職 | 9. その他（ ） |

問 4. お住まいの地区をお選びください。

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1. 境川地区 | 2. 北地区 | 3. 緑丘地区 |
| 4. 朝日地区 | 5. 大平山地区 | 6. 南地区 |
| 7. 浜脇地区 | 8. 鶴見地区 | 9. 南立石地区 |
| 10. 東山地区 | 11. 石垣地区 | 12. 春木川地区 |
| 13. 野口地区 | 14. 青山地区 | 15. 西地区 |
| 16. 上人地区 | 17. 亀川地区 | |
| 18. わからない（町名： 町 丁目） | | |

問 5. あなたの別府市での通算の居住年数をお選びください。

- | | | |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 1 年未満 | 2. 1 年以上 5 年未満 | 3. 5 年以上 10 年未満 |
| 4. 10 年以上 20 年未満 | 5. 20 年以上 30 年未満 | 6. 30 年以上 |

2. 別府市の政策に関する満足度・重要度についておたずねします。

問 6. 別府市では、第4次別府市総合計画を策定して、以下の7つの政策にめざす姿を示し、取り組んでいます。別府市の政策に対するあなたの満足度・重要度をお答えください。

政策	ア.満足度（現在どのくらい満足しているか）をお答えください。 イ.重要度（あなたにとってどのくらい重要か）をお答えください。 【めざす姿】	ア. 満足度					イ. 重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない
記入例	それぞれ1つに○をつけてください。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
観光・産業	① ・産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている。 ・あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	② ・観光資源の磨き上げなどにより、観光客を満足させ、消費を促進している。 ・観光と市民生活の調和が保たれ、産業等の発展と福祉の向上が循環している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健康・福祉	③ ・市民が自らの状況に応じた健康づくりにより、健康な体とこころを維持している。 ・体を動かす習慣づくりを普及する機会や医療体制などが整備されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④ ・住みなれた地域でそれぞれの違いや個性を認め合いながら、自助・互助・共助・公助による地域共生社会が築かれている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

政策	ア.満足度（現在どのくらい満足しているか）をお答えください。 イ.重要度（あなたにとってどのくらい重要か）をお答えください。 【めざす姿】	ア. 満足度					イ. 重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない
子育て・教育	⑤	・次代を担う子どもたちが、健やかに生まれ、生き生きと育ち、地域のぬくもりに包まれて、子育てがしやすいと実感できる。 ・一人ひとりの「子どもの最善の利益」が実現されている。					1	2	3	4	5
	⑥	・自分らしく学べる場が確保され、自ら課題を解決する人が育成されている。 ・地域、学校、協働活動を推進する仕組みが構築され、郷土への誇りと夢を併せ持つ豊かな人間性や社会性、国際性を備えた人材が育成されている。					1	2	3	4	5
	⑦	・各世代に応じた学習機会が提供され、地域で活躍する人材が育っている。 ・個人の学びと社会的活動が循環し、市民がいきいきと活動している。					1	2	3	4	5
都市基盤	⑧	・景観を生かし、公園や海岸等が整備・利用され、にぎわいと活力がある。 ・道路や河川等が整備され、誰もが、安全・快適に暮らせている。					1	2	3	4	5
	⑨	・誰もが、便利で快適に移動できる手段が確保されている。 ・持続可能な公共交通サービスが提供されている。					1	2	3	4	5
	⑩	・安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。 ・生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。					1	2	3	4	5

政策	ア.満足度（現在どのくらい満足しているか）をお答えください。 イ.重要度（あなたにとってどのくらい重要か）をお答えください。 【めざす姿】	ア. 満足度					イ. 重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない
環境・くらし	⑪ ・豊かな自然環境と共生し、豊かで住みよい暮らしができています。 ・環境への負荷の少ない資源循環型社会が形成されている。 ・誰もが、環境を意識し、きれいなまちづくりを目的とした活動に参加している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑫ ・誰もが災害や犯罪などの被害を受けず、生活や滞在をすることができている。 ・災害等に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制整備がされている。 ・災害時要配慮者を地域で守り、障がい者のインクルーシブ防災が実現されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
コミュニティ・協働	⑬ ・地域の課題解決のため、様々な個人や団体が、互いに連携、協力している。 ・地域のことは地域で考える地域自治により、特性をいかした取組ができています。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑭ ・互いの尊厳と自己実現の権利を認め合い、多種多様な文化と共存している。 ・人権問題の解決と差別の撤廃により、人権が尊重されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行財政運営	⑮ ・市民が利用しやすい持続可能なサービスが提供されている。 ・市職員がその力と知恵を結集し、民間とも連携し、課題解決に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 7. 別府市の政策について要望したいことや不満に思っていることがあれば記入してください。

	政策	要望したいこと	不満に思っていること
①	観光・産業		
②	健康・福祉		
③	子育て・教育		
④	都市基盤		
⑤	環境・くらし		
⑥	協働・ コミュニティ		
⑦	行財政運営		

3. 別府市の個別施策についておたずねします。

(1) 地域交通について

問 8. あなたは、普段の生活で、主にどのような交通手段を使っていますか。

(○はいくつでも可)

1. 徒歩	2. 自転車	3. 自家用車・バイク (自分で運転)
4. 知人や家族の車	5. タクシー	6. バス
7. J R (鉄道)	8. その他 (	)

問 9. 地域交通について困っていることはありますか。(○はいくつでも可)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. バスの停留所まで遠い、停留所の環境が悪い | 2. バスの便数が少ない |
| 3. バスの乗り降りが大変 | 4. バスの行き先や時刻の案内が分かりにくい |
| 5. 時間どおりに来ない | 6. 乗り換えが大変 |
| 7. 道路が悪い | 8. 坂がきつい |
| 9. 歩道が通りにくい(狭い、段差がある) | 10. 渋滞が多い |
| 11. 運賃や料金が安い | 12. その他() |

(2) 消防・防災について

問 10. あなた自身又はあなたの家族の救急対策として、どのような対策をしていますか。(○はいくつでも可)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 個人又は家族で救急講習を受講している |
| 2. 職場で定期的に救急講習を受講している |
| 3. 自宅付近の AED 設置箇所を把握している |
| 4. インターネットや SNS などで救急情報について調べている |
| 5. AED の購入を検討している |
| 6. 特に何もしていない |

問 11. 地震・津波や台風、火山の防災(災害)対策が十分なされている。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかと言えばそう思わない | 5. そう思わない | |

問 12. 別府市の防災啓発は十分である。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかと言えばそう思わない | 5. そう思わない | |

問 13. 災害(風水害)時に別府市に関する情報(避難所開設状況など)をどこから入手しようと考えていますか。(○はいくつでも可)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 別府市ホームページ | 2. 別府市公式 LINE |
| 3. Facebook「別府市災害連絡掲示板」 | 4. 別府市防災アプリ「サトモリ」 |
| 5. 大分県防災アプリ | 6. その他() |

問 14. 地震・津波対策として、どのような対策をしていますか。（○はいくつでも可）

1. 家庭内備蓄をしている
2. 非常持出袋を用意している
3. 地震対策（家具に転倒防止対策を施すなど）を行っている
4. 家族と集まる場所や連絡先の共有を行っている
5. 背の高い家具を置かないようにしている
6. ガラスや落下物に備えて、スリッパを用意している
7. 取り組んでいない
8. 行政（市役所や消防、警察など）が対応してくれると考えている

問 15. ハザードマップ（別府市防災マップ等）を活用していますか。（○は1つだけ）

1. とても活用している（危険な場所や避難所を把握している等）
2. 活用している
3. あまり活用していない
4. 活用していない
5. 持っていない

問 16. 別府市や地域が開催している防災訓練や研修会に参加したことがありますか。
（○は1つだけ）

1. 参加したことがある
2. 参加したことがない（開催されていることを知らない）
3. 参加したことがない（日程の都合が合わない）
4. 参加したことがない（必要性を感じない）
5. 参加したことがない（家族が参加しているため）

問 17. 緊急速報メールやJアラートにより国民保護情報（ミサイル等）が伝達された場合、
どのような行動をとりますか。（○は1つだけ）

1. 直ちに頑丈な建物、地下施設等に避難する
2. その場にとどまる
3. わからない

問 18. 風水害（台風、大雨等）時に避難する必要がある場合、どこに避難しようと考えていますか。（○は1つだけ）

1. 指定避難所（市が開設する避難所）
2. ペット同伴避難所
3. よりリスクの低い自宅以外の親戚・友人宅など
4. 自宅にとどまる
5. その他（町内公民館など）
6. あらかじめ考えていない

問 19. 災害対策または日常的な啓発について、どのような対策・啓発を望みますか。また、災害時の情報発信について、どのような手段・内容を望みますか。

【自由意見欄】



(3) 市役所の窓口について

問 20. あなたは、別府市役所の窓口で年間に何回、来られますか。(○は1つだけ)

1. ほとんど来ない 2. 年2～5回 3. 年6～10回
4. 年11～15回 5. 年16～19回 6. その他（年 回）

問 21. 別府市役所の窓口に来られる要件は何ですか。（○はいくつでも可）

1. 戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に関する事
2. 国民健康保険・国民年金に関する事
3. 介護保険に関する事
4. 子育てに関する事
5. 高齢者福祉に関する事
6. 障がい福祉に関する事
7. 開発・建築・道路・公園・都市計画等に関する事
8. 教育に関する事
9. 自治会や地域に関する事
10. 商工業や農業に関する事
11. 税金に関する事
12. 委員会、審議会等の会議出席や議会の傍聴のため
13. 住所異動に関する事
14. その他（ ）
15. 市役所に行ったことがない

問 22. 別府市役所の窓口対応であなたが改善が必要と感じる項目をお答えください。
（○は3つまで）

1. 待ち時間の短縮
2. 開庁時間の延長
3. オンライン手続きの拡大
4. キャッシュレスサービスの拡大
5. 休憩スペースの設置
6. 窓口職員の説明力
7. 窓口職員の丁寧な対応
8. 書類の記入項目の削減
9. 書類の文字の大きさ
10. 庁舎内案内の充実（行きたい部署の場所がわかりにくい）
11. 担当部署の明示（行きたい部署がどの部署かがわかりにくい）
12. 窓口の一本化
13. その他（ ）

問 23. 市役所に来なくてもパソコンやスマートフォン等により要件が済むオンライン手続きを進めることについて、どのように思いますか。(○は1つだけ)

1. 市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい
2. やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい
3. これまでと特に変わらないと思うので、どちらでもよい
4. わからない
5. その他 ()

(4) その他

問 24. あなたが自治会やひとまもり・まちまもり協議会に望むことは何ですか。(○は3つまで)

1. 登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動
2. 子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動
3. 避難訓練実施や避難所運営など防災活動
4. 地域の清掃やリサイクルなど地域の環境美化活動
5. パソコン教室や生涯学習など教育・学習活動
6. 子どもの居場所づくり、親子サロンなどの子育て支援活動
7. 高齢者サロン、敬老会など社会福祉活動
8. 祭りや伝統芸能などの地域文化の維持・保存活動
9. 音楽・演劇など文化芸術やスポーツの振興を図る活動
10. 旅行や懇親会などの交流や親睦を図る活動
11. 健康教室、ラジオ体操など健康増進活動
12. 都市計画や公共施設の計画など行政の計画策定への参画
13. その他 ()

問 25. 別府市の道路(車道・歩道)におけるユニバーサルデザイン、バリアフリーについての満足度をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 |
| 3. どちらともいえない | 4. やや不満 |
| 5. 不満 | |

問 26. 国際化が進むなか、別府市においてどのような事業（取り組み）が重要と考えますか。（〇はいくつでも可）

1. 姉妹都市等との交流事業
2. 国際人材育成事業①（海外への留学支援事業）
3. 国際人材育成事業②（小中学生対象の国際理解教室など市内での留学生との交流事業）
4. 外国人観光客の受け入れ促進事業（外国人観光客などの誘致事業）
5. 外国人観光客の受け入れ促進事業（観光施設及び交通機関等の外国語表記等の整備）
6. 別府市の特産品などの海外への販路拡大事業
7. 外国人労働者の受け入れ促進事業
8. 多文化共生事業①（異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり）
9. 多文化共生事業②（外国人からの相談対応など生活支援の充実）
10. 多文化共生事業③（外国人留学生の地域交流活動支援事業）
11. 多文化共生事業④（日本人と外国人との交流を促進する事業）
12. その他（ ）
13. わからない
14. 特に必要ない

問 27. 「新湯治・ウェルネスツーリズム」という言葉を聞いたことがありますか。
(○は1つだけ)

1. ある 2. ない

(問 27 で「1. ある」と回答した方)

問 28. 別府市が「新湯治・ウェルネスツーリズム」の推進に取り組んでいることを知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている 2. 知らない

4. 地域生活の幸福度（Well-Being）についておたずねします。

問 29. お住まいの地域生活における幸福度についてお答えください。

		【地域生活の Well-Being 幸福度】 国が進めるデジタル田園都市国家構想において、地域における市民の主観的な幸せ（Well-Being）を測る指標	非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	あては まらない
地域の活力と誇り	1.	別府市は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
	2.	別府市では、新たな発見や刺激が得られる	1	2	3	4	5
	3.	別府市には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5
生活の利便性	4.	別府市は、日常の買い物にまったく不便がない	1	2	3	4	5
	5.	別府市は、医療機関が充実している	1	2	3	4	5
	6.	別府市の公共施設は使い勝手がよく便利である	1	2	3	4	5
生活ルールの秩序	7.	別府市は、路上にゴミを捨てる人が多い	1	2	3	4	5
	8.	別府市は、ゴミ出しや生活ルールを守らない人が多い	1	2	3	4	5
	9.	自宅の近辺は、騒音に悩まされている	1	2	3	4	5
自然の体感	10.	別府市では、身近に自然を感じることができる	1	2	3	4	5
	11.	別府市には、自然と向き合う喜びがある	1	2	3	4	5
	12.	別府市の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	1	2	3	4	5
居住空間の快適さ	13.	自宅の間取りは、使い勝手がよく快適である	1	2	3	4	5
	14.	自宅の外観（庭等を含む）には満足している	1	2	3	4	5
	15.	自宅には、心地のいい居場所がある	1	2	3	4	5
つながりと感謝	16.	別府市には、気の合う仲間や知り合いがいる	1	2	3	4	5
	17.	別府市には、困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
	18.	私は、近所の方に感謝することが多い	1	2	3	4	5

	【地域生活の Well-Being 幸福度】 国が進めるデジタル田園都市国家構想において、地域における市民の主観的な幸せ (Well-Being) を測る指標		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
健康状態	19.	私は、精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
	20.	私は、身体的に健康な状態である	1	2	3	4	5
	21.	私は、日々の生活において、笑うことが多い	1	2	3	4	5
干渉と寛容 (他人への立ち入りと受け入れ)	22.	別府市では、住民同士が他人のことに立ち入り過ぎであり、しがらみが多い	1	2	3	4	5
	23.	別府市では、少しでも変わった事をすると周りからとやかく言われる	1	2	3	4	5
	24.	別府市の住民は、地域外から来た人には疑いの目を向ける	1	2	3	4	5
地域との相性	25.	自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている	1	2	3	4	5
	26.	別府市の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
	27.	別府市の時間の流れ方は、自分にあっている気がする	1	2	3	4	5
行政への信頼	28.	別府市の政策には、賛同できる	1	2	3	4	5
	29.	別府市行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	1	2	3	4	5
	30.	別府市の窓口は、親切で好感が持てる	1	2	3	4	5

5. 別府市についておたずねします。

問 30. 別府市に「自分のまち」としての愛着を感じますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|--------------|------------------|--------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかといえば感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じていない | 5. 感じていない | |

問 31. 今後（約10年間）の別府市のまちづくりでは、特に何を大事にすべきだと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 自然環境 | 2. 環境美化（ごみ、リサイクル） |
| 3. 地域福祉（高齢者、障がい者） | 4. 健康づくり、保健、医療 |
| 5. 交通体系（道路・バス） | 6. 住宅環境整備（空き家対策など） |
| 7. 上下水道整備 | 8. 子育て支援（保育、医療など） |
| 9. 学校教育 | 10. 生涯学習（文化・スポーツ） |
| 11. 人権・男女共同参画 | 12. 観光 |
| 13. 農業・漁業 | 14. 産業振興 |
| 15. 商工業（商店、買い物） | 16. 国際化 |
| 17. 地域コミュニティ | 18. 防犯・防災 |
| 19. 行財政運営 | 20. その他（ ） |

問 32. あなたは、別府市のまちづくりをすすめていくにあたって、めざすべき将来像として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。（○は3つまで）

- | |
|--|
| 1. 豊かな自然が守られているまち |
| 2. 環境にやさしいライフスタイルへの転換が進んでいるまち |
| 3. 市民が互いに支えあい、地域で安心して暮らしているまち |
| 4. 各世代に応じた健康づくりが進められ、適切な医療サービスを受けることができるまち |
| 5. 便利で、快適な都市環境が実現しているまち |
| 6. 安全でおいしい水道水が安定的に供給されているまち |
| 7. 子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち |
| 8. 一人一人の発達や特性に応じた学校教育が行われ、子どもたちの生きる力が身についているまち |
| 9. 各世代に応じた多様な学習機会が提案され、地域で活躍する人材が育っているまち |
| 10. 観光資源の新たな活用と展開により、たくさんの観光客が訪れているまち |
| 11. 産業が育ち、多様な働く場と働きやすい環境が整っているまち |
| 12. 災害等に備え、地域での助け合いやつながりの中で、市民の安全が守られているまち |
| 13. 市民のまちへの関心が高まり、市民が主体のまちづくりが実践されているまち |
| 14. 市民の目線に立った市政運営が行われているまち |
| 15. その他（具体的に ） |

問 33. あなたは、今後の別府市の少子化対策として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。(○は3つまで)

1. 安定した雇用の確保
2. 結婚に対する支援
3. 妊娠・出産に関する情報提供
4. 不妊治療などへの支援
5. 乳幼児の保健指導や育児相談の充実
6. 小児医療体制など子どもの健康支援
7. 子どもが遊べる場所（屋内・屋外）の整備
8. 保育所等の整備
9. 放課後児童クラブ（学童保育）の整備
10. 教育環境の整備
11. 子育てに適した住宅の供給
12. 子育てしやすい職場環境の整備
13. 子育てに伴う経済的負担の軽減
14. 子育てと仕事の両立意識の普及啓発
15. その他（具体的に： ）

問 34. そのほか、別府市の市政などについて、ご意見があればお聞かせください。

【自由意見欄】

Case No.	Case Name	Case Type	Case Status	Case Date	Case Location	Case Description	Case Notes	Case Attachments
1	John Doe	Medical	Open	2023-01-01	New York	John Doe, 45 years old, male, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 1, 2023. He was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. He is currently recovering in the hospital.	John Doe has a history of high blood pressure and cholesterol. He was last seen by a doctor on December 15, 2022.	John Doe's medical records from the hospital are attached.
2	Jane Smith	Medical	Closed	2023-01-02	New York	Jane Smith, 32 years old, female, reported a sudden onset of dizziness and fainting on January 2, 2023. She was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. She is currently recovering in the hospital.	Jane Smith has a history of high blood pressure and cholesterol. She was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Jane Smith's medical records from the hospital are attached.
3	Robert Johnson	Medical	Open	2023-01-03	New York	Robert Johnson, 58 years old, male, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 3, 2023. He was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. He is currently recovering in the hospital.	Robert Johnson has a history of high blood pressure and cholesterol. He was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Robert Johnson's medical records from the hospital are attached.
4	Mary White	Medical	Closed	2023-01-04	New York	Mary White, 65 years old, female, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 4, 2023. She was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. She is currently recovering in the hospital.	Mary White has a history of high blood pressure and cholesterol. She was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Mary White's medical records from the hospital are attached.
5	David Brown	Medical	Open	2023-01-05	New York	David Brown, 42 years old, male, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 5, 2023. He was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. He is currently recovering in the hospital.	David Brown has a history of high blood pressure and cholesterol. He was last seen by a doctor on December 15, 2022.	David Brown's medical records from the hospital are attached.
6	Sarah Green	Medical	Closed	2023-01-06	New York	Sarah Green, 38 years old, female, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 6, 2023. She was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. She is currently recovering in the hospital.	Sarah Green has a history of high blood pressure and cholesterol. She was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Sarah Green's medical records from the hospital are attached.
7	Michael Black	Medical	Open	2023-01-07	New York	Michael Black, 55 years old, male, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 7, 2023. He was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. He is currently recovering in the hospital.	Michael Black has a history of high blood pressure and cholesterol. He was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Michael Black's medical records from the hospital are attached.
8	Lisa Gray	Medical	Closed	2023-01-08	New York	Lisa Gray, 62 years old, female, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 8, 2023. She was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. She is currently recovering in the hospital.	Lisa Gray has a history of high blood pressure and cholesterol. She was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Lisa Gray's medical records from the hospital are attached.
9	James Blue	Medical	Open	2023-01-09	New York	James Blue, 48 years old, male, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 9, 2023. He was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. He is currently recovering in the hospital.	James Blue has a history of high blood pressure and cholesterol. He was last seen by a doctor on December 15, 2022.	James Blue's medical records from the hospital are attached.
10	Patricia Red	Medical	Closed	2023-01-10	New York	Patricia Red, 52 years old, female, reported a sudden onset of chest pain and shortness of breath on January 10, 2023. She was taken to the hospital and diagnosed with a heart attack. She is currently recovering in the hospital.	Patricia Red has a history of high blood pressure and cholesterol. She was last seen by a doctor on December 15, 2022.	Patricia Red's medical records from the hospital are attached.

問 35. 最後に、あなたは別府市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. そう思う 2. やや思う 3. どちらとも言えない
4. あまりそう思わない 5. まったくそう思わない 6. わからない

アンケートは以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

まちづくりに関する市民意識調査 報告書

令和6年度

編集・発行

別府市 政策企画課 政策企画係

〒874-8511 大分県別府市上野口町1番 15 号

電話:0977-21-1122 FAX:0977-21-5702

Mail: pco-pf@city.beppu.lg.jp
